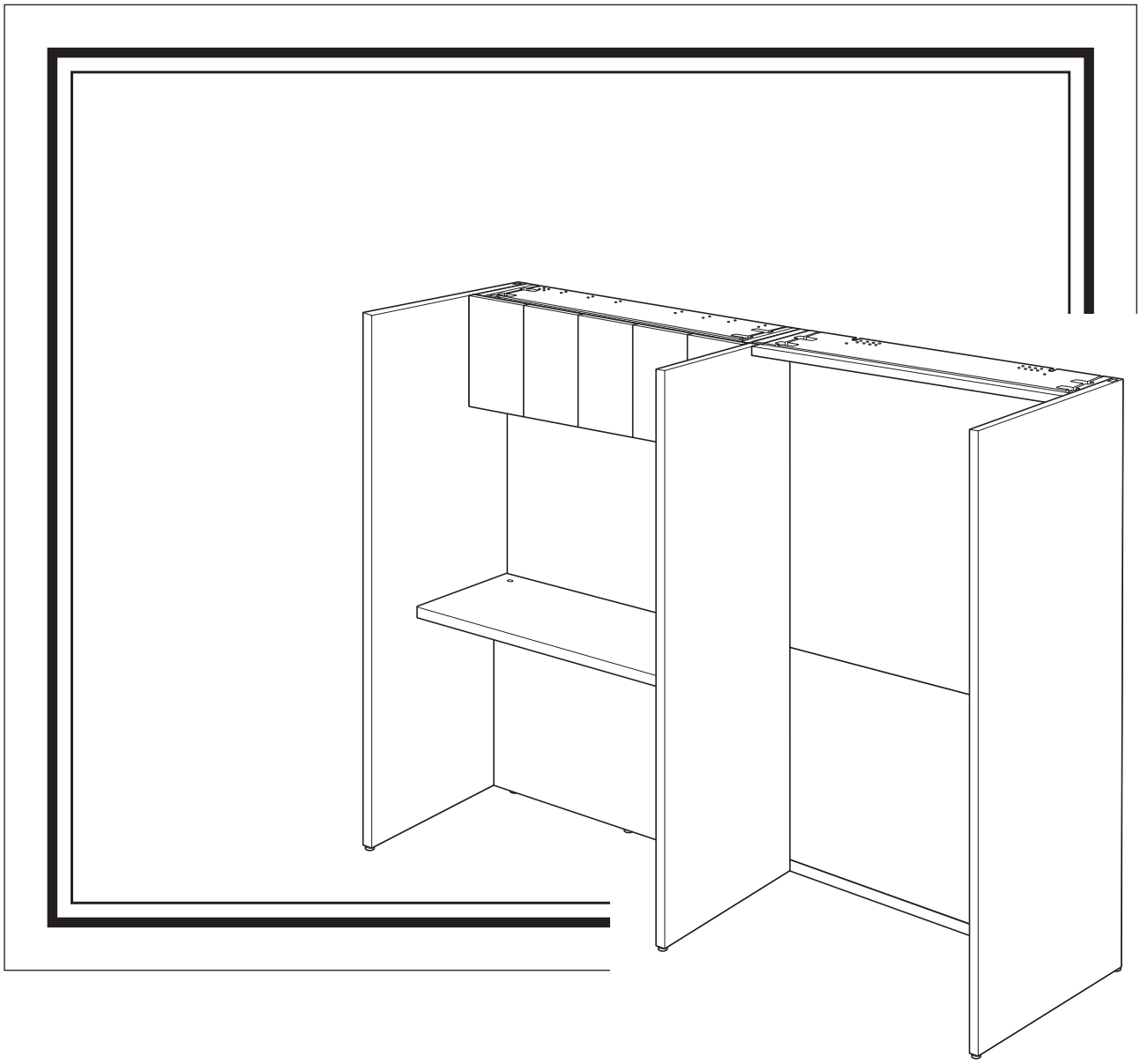


DAYS OFFICE

big counter cabinet〈ビッグカウンターキャビネット〉

施工マニュアル

2103080039BKH

はじめに

このマニュアルは、ビッグカウンターキャビネットのレイアウト条件や施工要領について記載しています。
記載している条件や手順を守って、設計・施工を正しく行ってください。
守らないと施工時や使用中に製品が転倒するなど、事故の原因になります。

※文中・図中の単位のない数値は、すべてミリメートル（mm）で表示しています。

〈使用工具〉
・⊕ドライバー：No.1
・L 型六角レンチ：3mm・4mm・5mm・6mm
・スパナ：13mm

もくじ

1. 取扱説明書について …… 2
2. ユニットの構成について …… 3
3. 部材構成 …… 4
梱包ごとの部品の種類と数 …… 4
4. 組み立てかた …… 15
1. 完成図 …… 15
2. 組み立て前の準備…… 16
3. キッチンユニットの組み立て …… 18
4. ケーシングユニットの組み立て … 25
5. ストレージユニットの組み立て … 31
6. 配線のしかた …… 34
7.バックパネル（オプション）の取り付け（自立式タイプのみ）…… 39
8. 幕板の取り付け …… 43
9.底板（収納ユニット）の取り付け … 49
10. メラミン柄シールの貼り付け（ケーシングユニットのみ）…… 50
11. 消費電力シールの貼り付け …… 51
5. 電気機器の配線（キッチンユニットのみ）…… 53
6. オプション類の取り付け …… 55
7. 組立後の確認 …… 56
1. レベル調節 …… 56
2. アジャスターの浮き …… 56
3. 汚れ・傷・破損 …… 56
4. 取扱説明書 …… 56
8. 組み替え・移動について …… 57
1. 組み替え・移動時のご注意 …… 57
2. 連結を外す手順 …… 57

1.取扱説明書について

ユーザーに対するこの製品の取扱上の注意事項を記載した取扱説明書を、エンドパネルケーシング（L・LS・R）の梱包の中に1部ずつ入れています。取扱説明書には製品の正しい使いかたと、取り扱いを誤った場合に人や物に危害や損害をおよぼしたり、製品の故障や損傷を起こしたりすることを未然に防止するための注意事項およびお手入れの方法など、大切な内容を記載しています。

この内容をユーザーが読んで理解し、製品を安全に末永く使っていただくために、必ずユーザーの手元に取扱説明書が届くようにしてください。

※物件の内容や施工の状況によって納入条件が異なりますが、いずれの場合でも取扱説明書がなくなるようなこと（梱包材と一緒に処分してしまうなど）がないよう留意してください。

取扱説明書

DAYS OFFICE

big counter cabinet

このたびはDAYS OFFICE製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

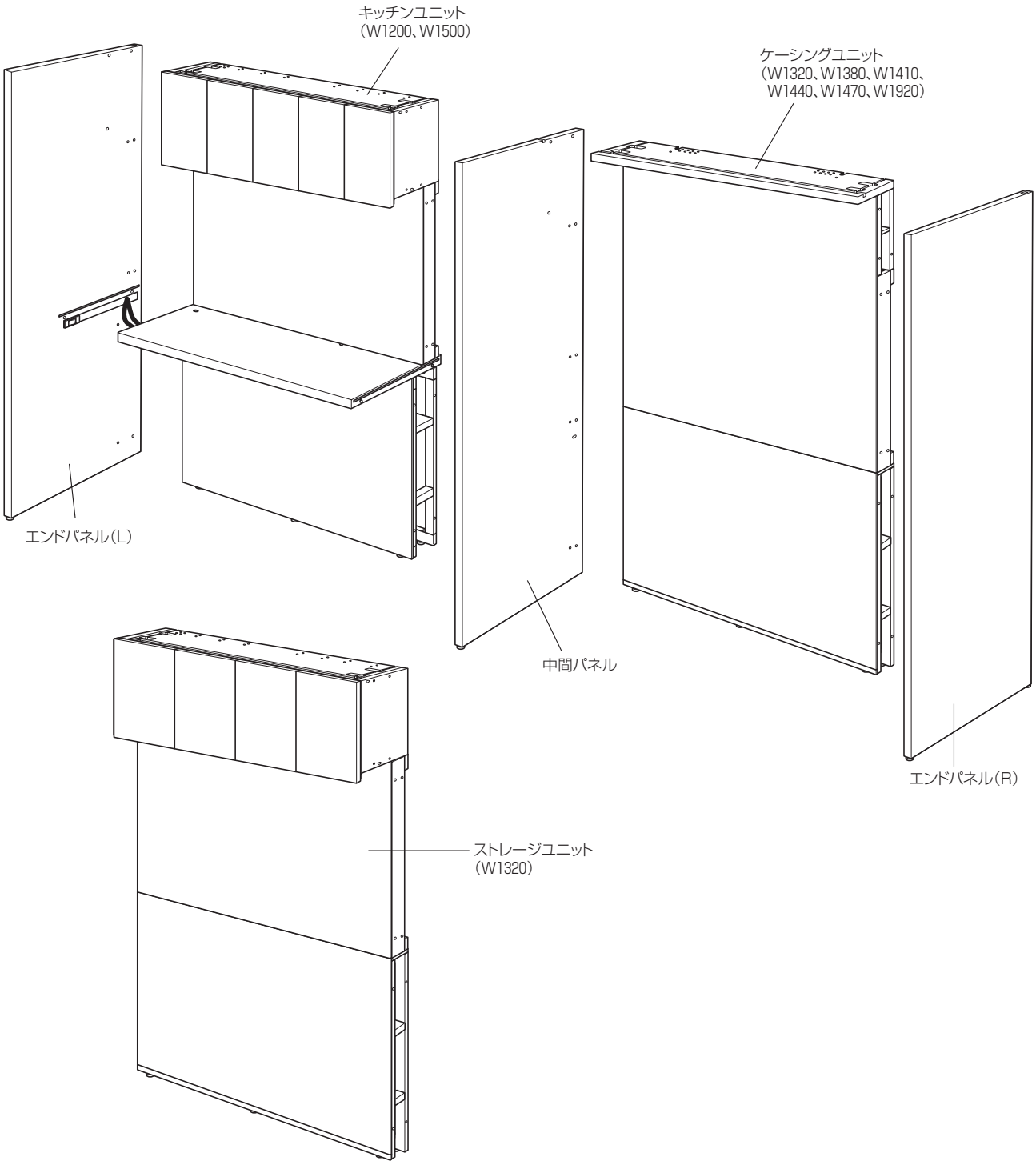
※諸般の事情により、予告なく仕様が変わることがあります。あらかじめご了承ください。

もくじ

1. 安全上のご注意…… 1
2. 末永くご使用いただくためのご注意…… 4
3. 使いかた…… 5
4. お手入れのしかた…… 8
5. 部品の交換について…… 8
6. 仕様…… 9
7. 電源の立ち上げ位置について…… 11
8. 防災備蓄の設置について…… 12

2.ユニットの構成について

この製品はキッチンユニット、ストレージユニット、ケーシングユニットで構成され、設置する場所や用途によって構成が異なります。
この施工マニュアルでは、基本となるキッチンユニットとケーシングユニットの組み合わせで組立説明を行っています。それ以外の場合は、異なる箇所のみ説明しています。



3.部材構成

梱包ごとの部品の種類と数

品名・梱包品番	部品の種類	個数
壁ユニット　下　キッチン用 **XYK-BTHDK(12·15)□**	本体	1
	寸切りボルト M8×140	4
	バネ座金 M8用	8
	平座金 M8用	8
	ナット M8用	8
	六角穴付P3キャップボルト M6×20	4
	床固定金具	1
壁ユニット　下　ケーシング用 **XYK-BTHDC** **(132·138·141·144·147·192)□**	本体	1
	中板	1
	巾木	1
	寸切りボルト M8×140	6
	バネ座金 M8用	22
	平座金 M8用	22
	ナット M8用	22
	寸切りボルト M8×180	7
	床固定金具	1
天板　キッチン用　W1200·W1500 **XYT-BTHK(12·15)□**	本体	1
	寸切りボルト M8×140	2
	バネ座金 M8用	10
	平座金 M8用	10
	ナット M8用	10
	寸切りボルト M8×180	3
	天板連結金具500㎜	1
	樹脂キャップ	2
壁ユニット　上　キッチン用 **XYK-BTHUK(12·15)**	本体	1
	寸切りボルト M8×140	4
	バネ座金 M8用	8
	平座金 M8用	8
	ナット M8用	8
	樹脂キャップ	3
壁ユニット　上　ケーシング用 **XYK-BTHUC** **(132·138·141·144·147·192)**	本体	1
	寸切りボルト M8×140	4
	バネ座金 M8用	8
	平座金 M8用	8
	ナット M8用	8
	樹脂キャップ	3
収納ユニット　キッチン用 **XYS-BTHK(12·15)□**	本体	1
	寸切りボルト M8×140	3
	バネ座金 M8用	6
	平座金 M8用	6
	ナット M8用	6
	六角穴付P3キャップボルト M8×70	4
	極低頭ボルト M6×16	4
	幕板ストッパー	2

3.部材構成

品名・梱包品番	部品の種類	個数
収納ユニット　ケーシング用 **XYS-BTHC132□**	本体	1
	寸切りボルト M8×140	3
	バネ座金 M8用	6
	平座金 M8用	6
	ナット M8用	6
	六角穴付P3キャップボルト M8×70	4
	極低頭ボルト M6×16	4
	幕板ストッパー	2
LEDユニット　ケーシング用 **XYL-BTHC(132·138·141·144·147·192)**	本体	1
	寸切りボルト M8×140	2
	バネ座金 M8用	4
	平座金 M8用	4
	ナット M8用	4
	六角穴付P3キャップボルト M8×70	2
LED天板　ケーシング用 **XYD-BTHLT** **(132·138·141·144·147·192)□**	本体	1
	六角穴付P3キャップボルト M8×50	4
上幕板　収納ユニット用 **XYP-BTHS(12·15)□**	本体	1
	極低頭ボルト M6×16	2
	幕板ストッパー	1
上幕板　ケーシング用 **XYP-BTHC(132·138·141·144·147·192)□** 上幕板　収納ユニット用 **XYP-BTHS132□**	本体	1
	六角穴付ボタンボルト M6×16	3
	幕板金具	3
	十字穴付皿木ねじ	6
エンドパネル　キッチン(L·LS·R) **XY-BTHEK(L·R) (S) (7·10)□**	本体	1
	六角穴付P3キャップボルト M8×50	4
	六角穴付P3キャップボルト M8×70	9
	天板連結金具500㎜	1
	床固定金具	2
	シムカードセット	1
	コンセント樹脂キャップ(S付品番のみ)	3
エンドパネル　ケーシング(L·LS·R) **XY-BTHEC(L·R) (S) (7·10)□**	本体	1
	六角穴付P3キャップボルト M8×50	4
	六角穴付P3キャップボルト M8×70	9
	床固定金具	2
	メラミン柄シールセット	1
	コンセント樹脂キャップ(S付品番のみ)	3
中間パネル　キッチン(L·LS·R·RS) **XY-BTHMK(L·R) (S) (7·10)□**	本体	1
	六角穴付P3キャップボルト M8×50	8
	六角穴付P3キャップボルト M8×70	19
	床固定金具	2
	コンセント樹脂キャップ(S付品番のみ)	3
中間パネル　ケーシング両(S) **XY-BTHMC(S) (7·10)□**	本体	1
	六角穴付P3キャップボルト M8×50	8
	六角穴付P3キャップボルト M8×70	19
	床固定金具	2
	メラミン柄シールセット	1
	コンセント樹脂キャップ(S付品番のみ)	3

3.部材構成

品名・梱包品番	部品の種類	個数
バックパネル　下側 **XY-BTHBD□**	本体	1
	寸切りボルト M8×70	4
	バネ座金 M8用	4
	平座金 M8用	4
	ナット M8用	4
バックパネル　上側 **XY-BTHBU□**	本体	1
	寸切りボルト M8×70	6
	バネ座金 M8用	6
	平座金 M8用	6
	ナット M8用	6
バックパネル　棚板 **XY-BTHBT**	本体	1
	極低頭ボルト M6×16	4
スイッチユニット **XYA-BTHS**	本体	1
	ACアダプター	2
	十字穴付サラボルト M6×12	2
	LED接続ケーブル	2
LED光源　壁面カウンター用 **XYD-BTHSL(10·12·13·17)**	本体	1
パンチングパネル **XY-BTHP45MCB**	本体	1

4.組み立てかた

⚠注意

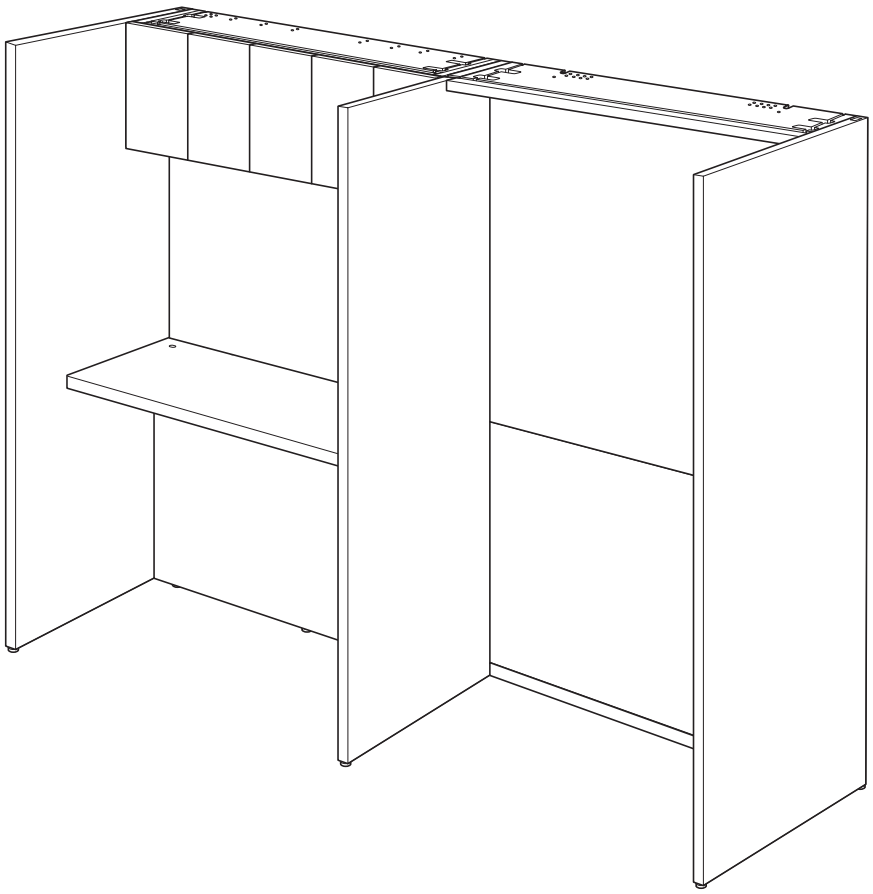
- **製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。**
  誤った手順・方法で組み立てると、けが・破損のおそれがあります。
- **製品の組み立ては、必ず2人以上で行ってください。**
  転倒や部品の落下によるけが・破損のおそれがあります。

〈組立時のご注意〉

- **この製品は柔らかい素材を使用しているため、非常に傷が付きやすいので注意してください。また組み立ての際は、適切な養生を行うことはもちろん、細心の注意を払ってください。**
- **電動工具でボルトを締め付けるとき、締めすぎないように注意してください。本締めは必ず手締めで行ってください。**

1. 完成図

製品は自立タイプと壁面設置タイプがあります。
図は自立タイプの場合です。組み合わせによって
部品の個数、形状など異なる部分はありますが、
組み立ての要領は同じです。



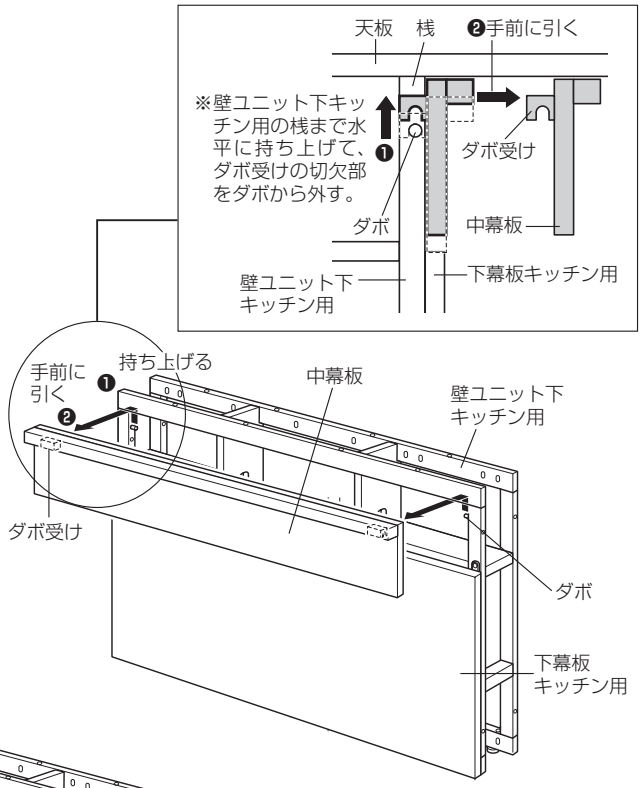
2. 組み立て前の準備

幕板の取り外し

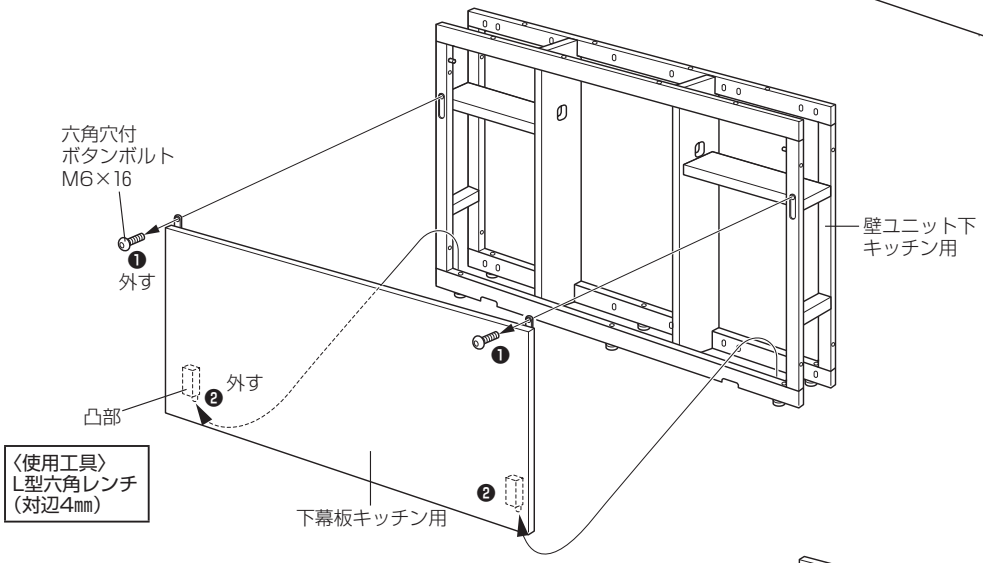
壁ユニット下キッチン用と壁ユニット下ケーシング用から、それぞれ図のように幕板を取り外してください。

●壁ユニット下キッチン用（中幕板）

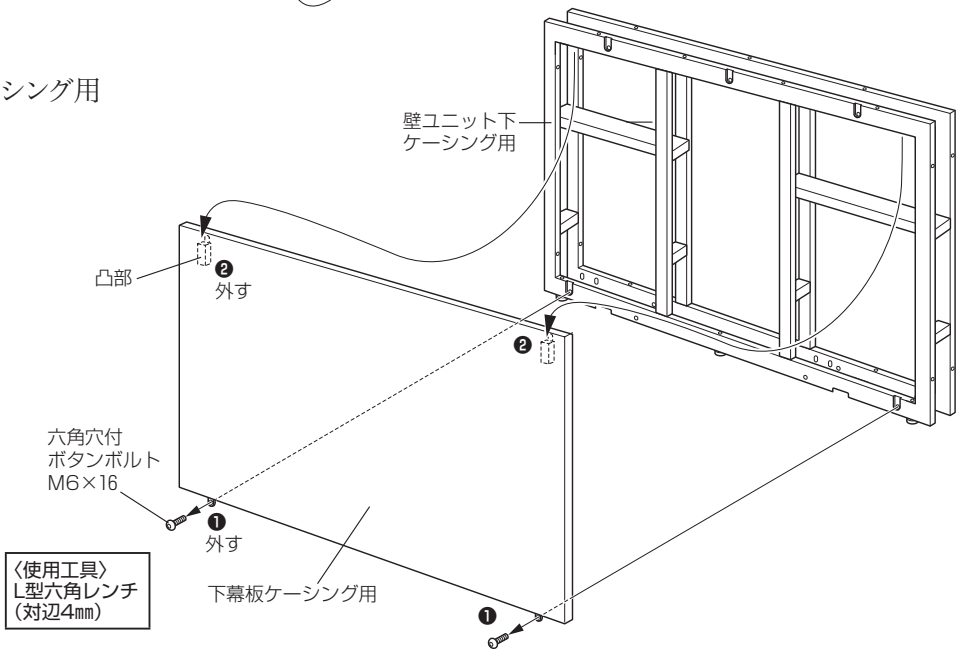
中幕板の取っ手の両端をつかみ、中幕板のダボ受けの上側が、壁ユニット下キッチン用の桟に当たる位置まで水平に持ち上げてから手前に引いてください。水平に持ち上げない場合、パネルと干渉して取り外しが困難になります。



●壁ユニット下キッチン用（下幕板）



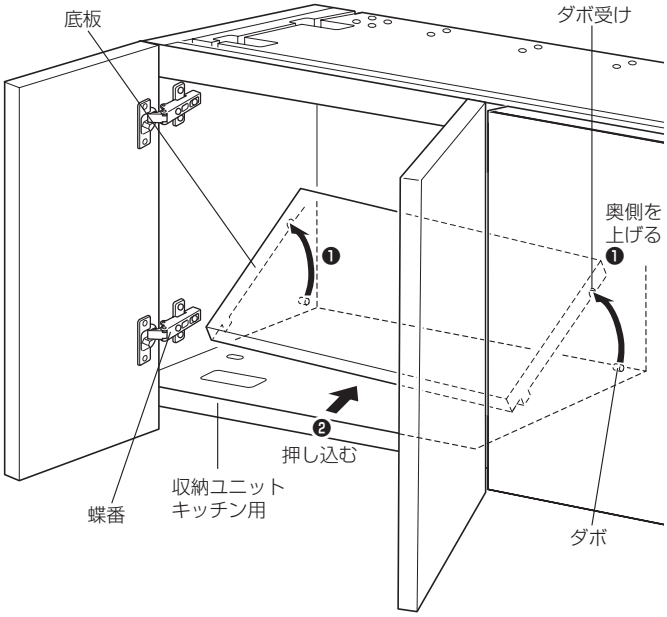
●壁ユニット下ケーシング用



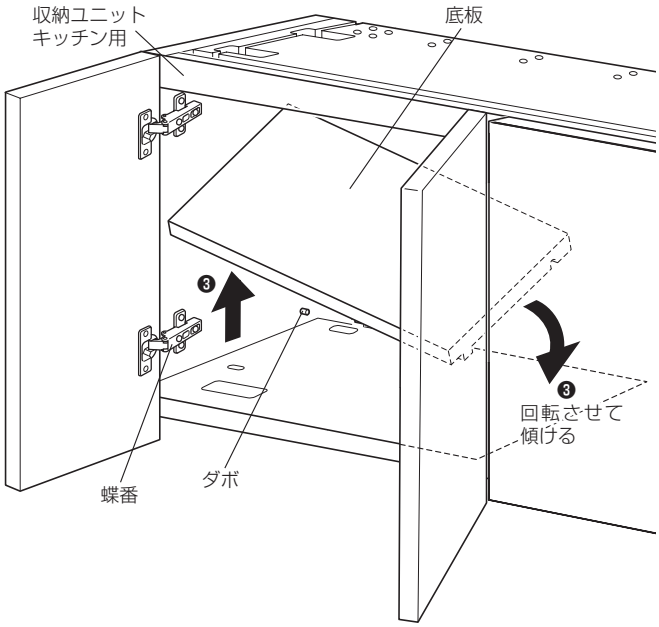
底板（収納ユニット）の取り外し

収納ユニットから、図のように底板を取り外してください。

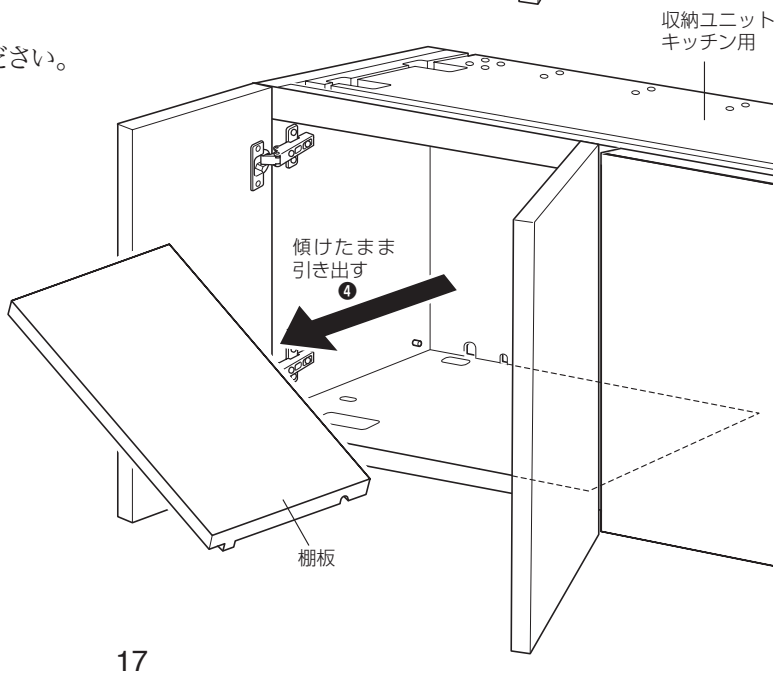
1.底板の前側を持ち、ダボ受け部分をダボから外すように奥側を上げて押し込んでください。



2.収納ユニット内で底板を回転させ、傾けてください。
※このとき、底板が蝶番とダボに引っ掛からないようにご注意ください。



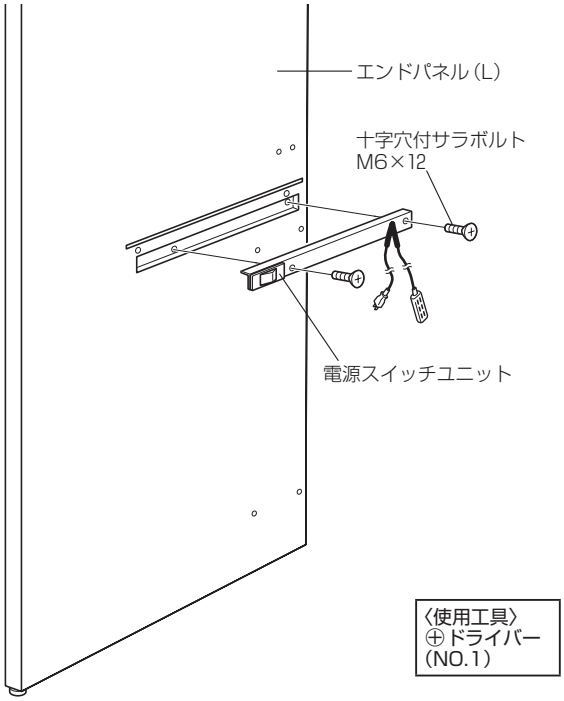
3.図のように、傾けたまま底板を引き出してください。



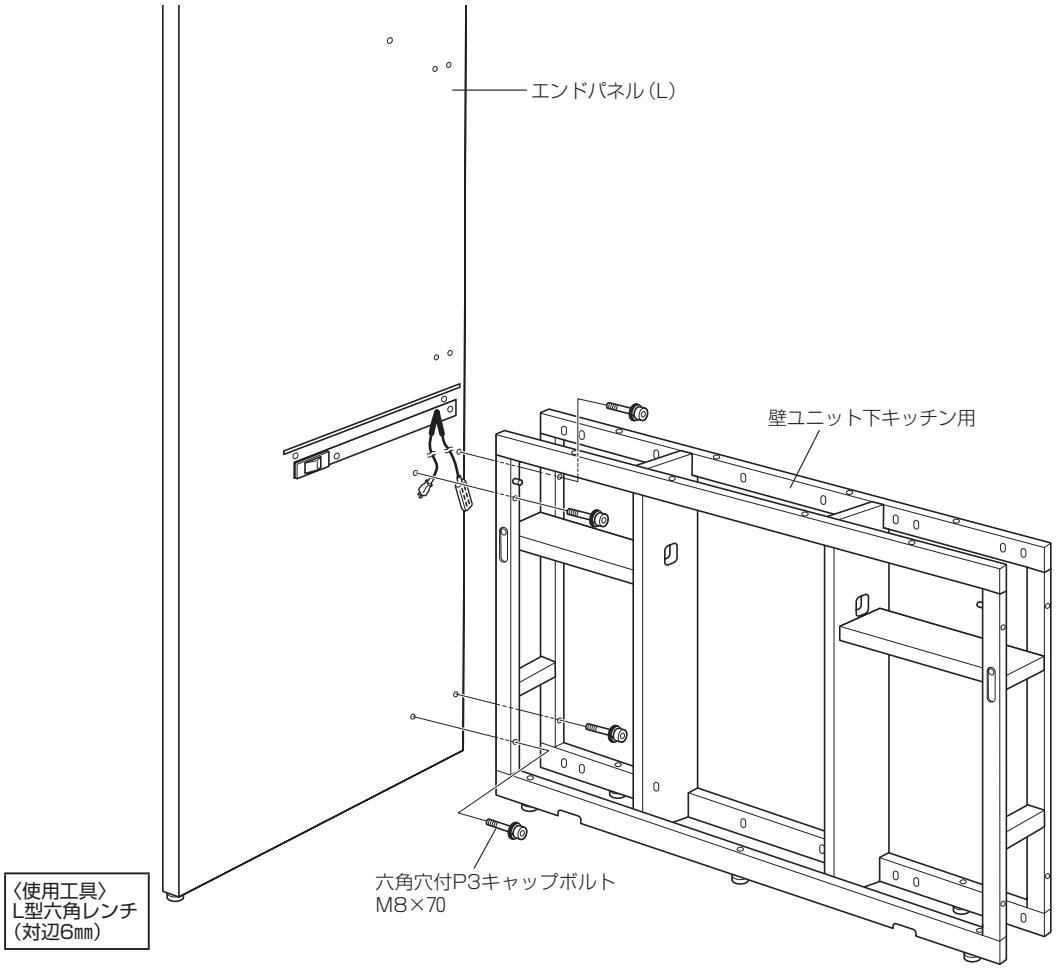
3. キッチンユニットの組み立て

電源コンセント付きの場合

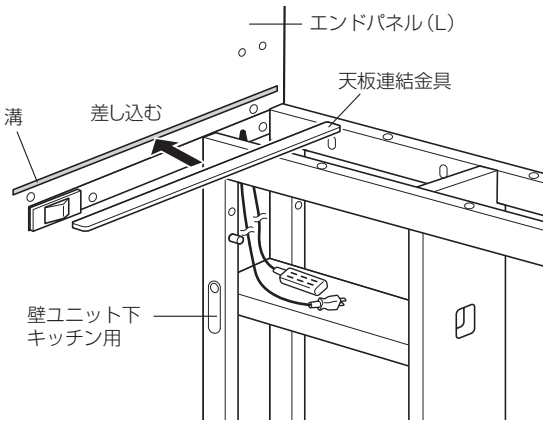
1.電源スイッチユニットをエンドパネル(L)にボルトで固定してください。



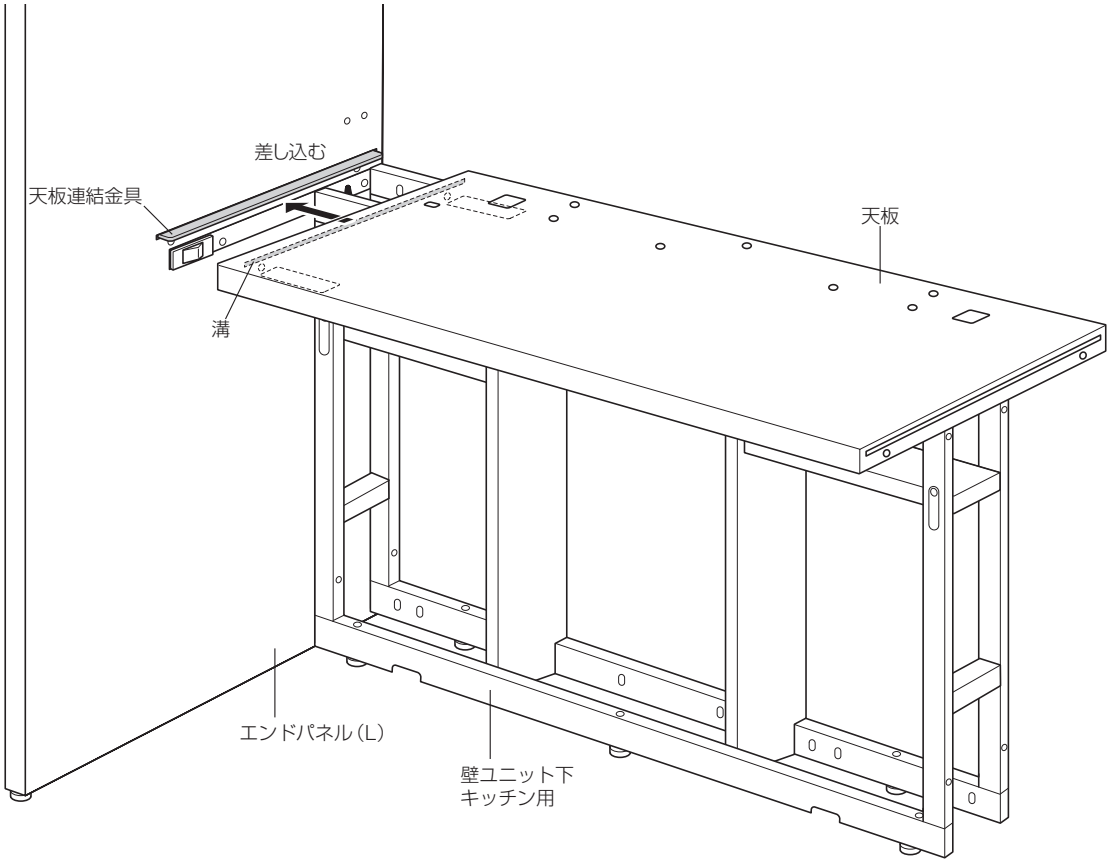
2.「1」で電源スイッチユニットを取り付けたエンドパネル(L)に、壁ユニット下キッチン用をボルトで仮締めしてください。



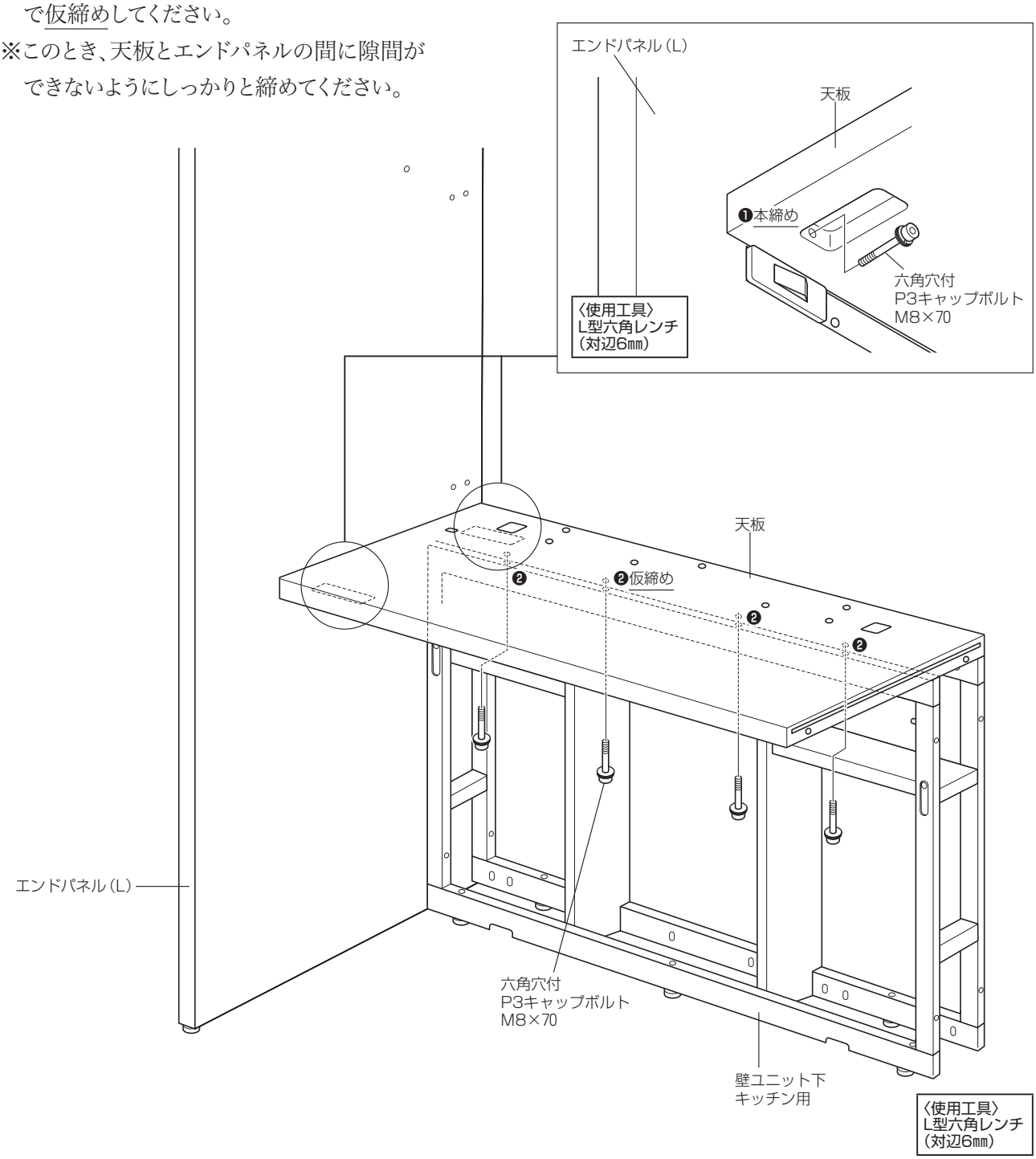
3.天板連結金具をエンドパネル(L)にの溝に差し込んでください。



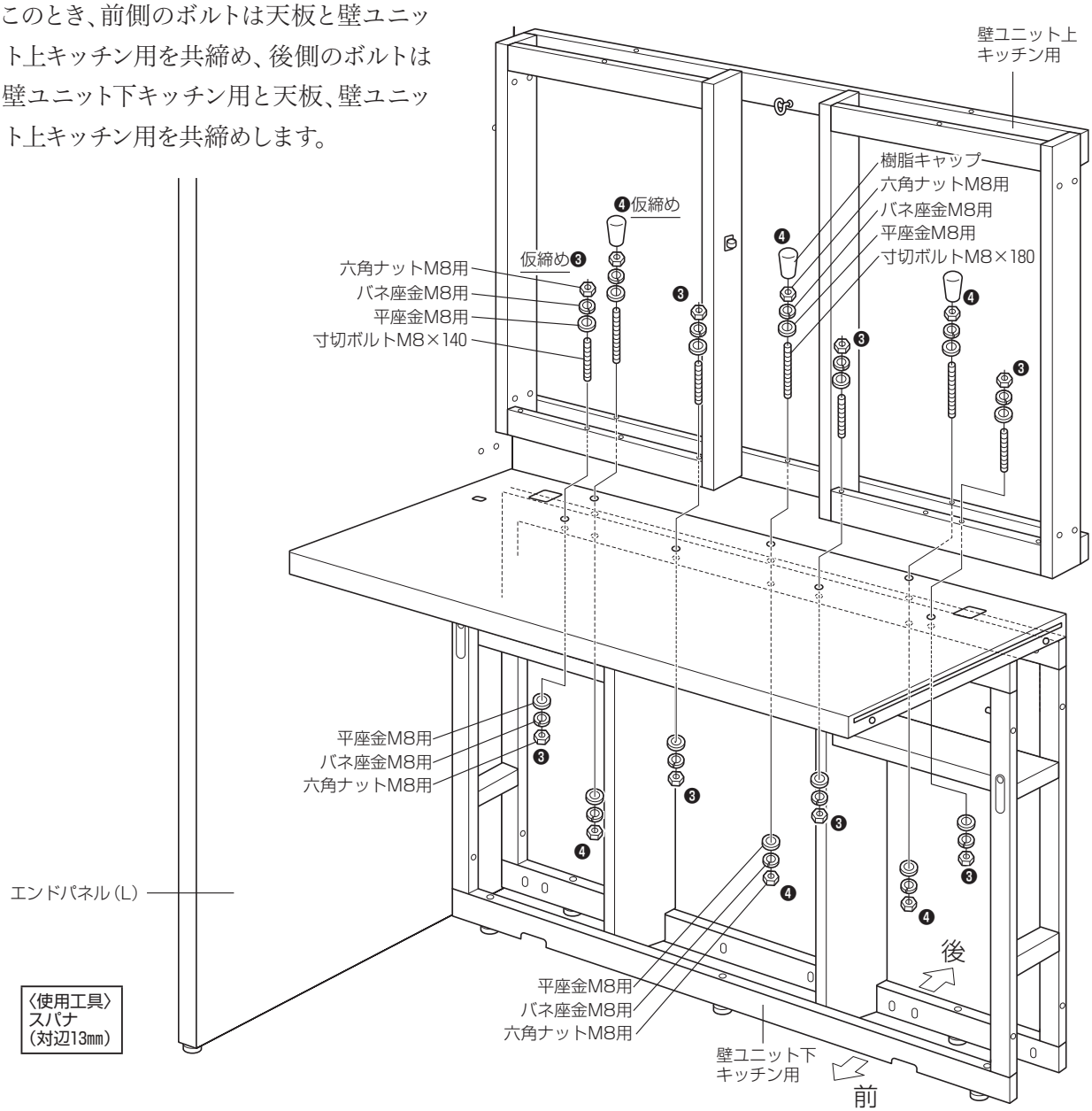
4.「3」で差し込んだ天板連結金具に天板の溝を差し込み、天板の水平を確認してください。
※水平にならない場合は、低くなっている側の溝にシムカードを差し込み、高さを調整してください。



5. エンドパネル(L)と天板をボルトで本締めし、壁ユニット下キッチン用と天板をボルトで仮締めしてください。
※このとき、天板とエンドパネルの間に隙間ができないようにしっかりと締めてください。

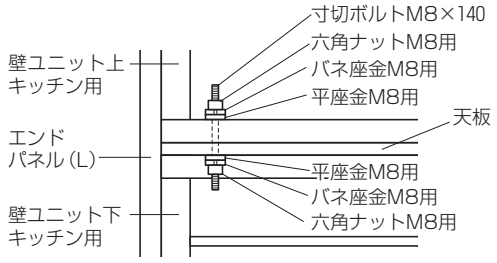


6.図のように、本体と壁ユニット上キッチン用をボルトで仮締めしてください。
※このとき、前側のボルトは天板と壁ユニット上キッチン用を共締め、後側のボルトは壁ユニット下キッチン用と天板、壁ユニット上キッチン用を共締めします。



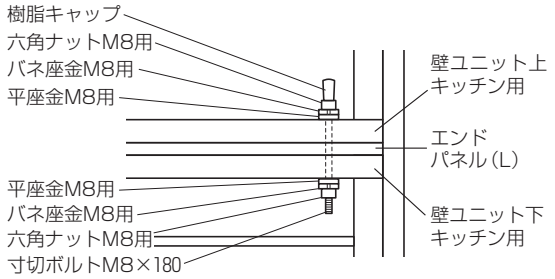
●寸切ボルトの共締め

〈前側4穴〉
天板と壁ユニット上キッチン用を共締めする。



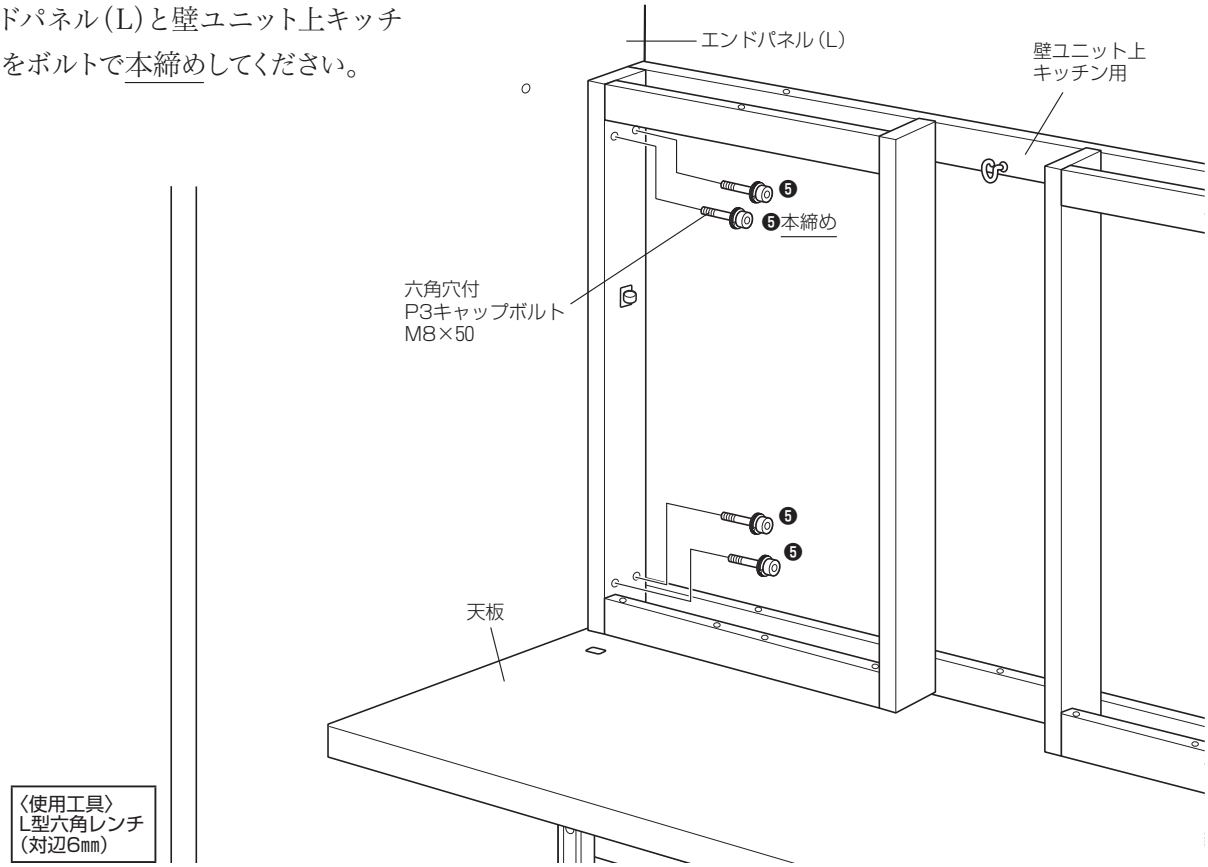
※図は前側から見ています。

〈後側3穴〉
壁ユニット下キッチン用と天板、壁ユニット上キッチン用を共締めする。

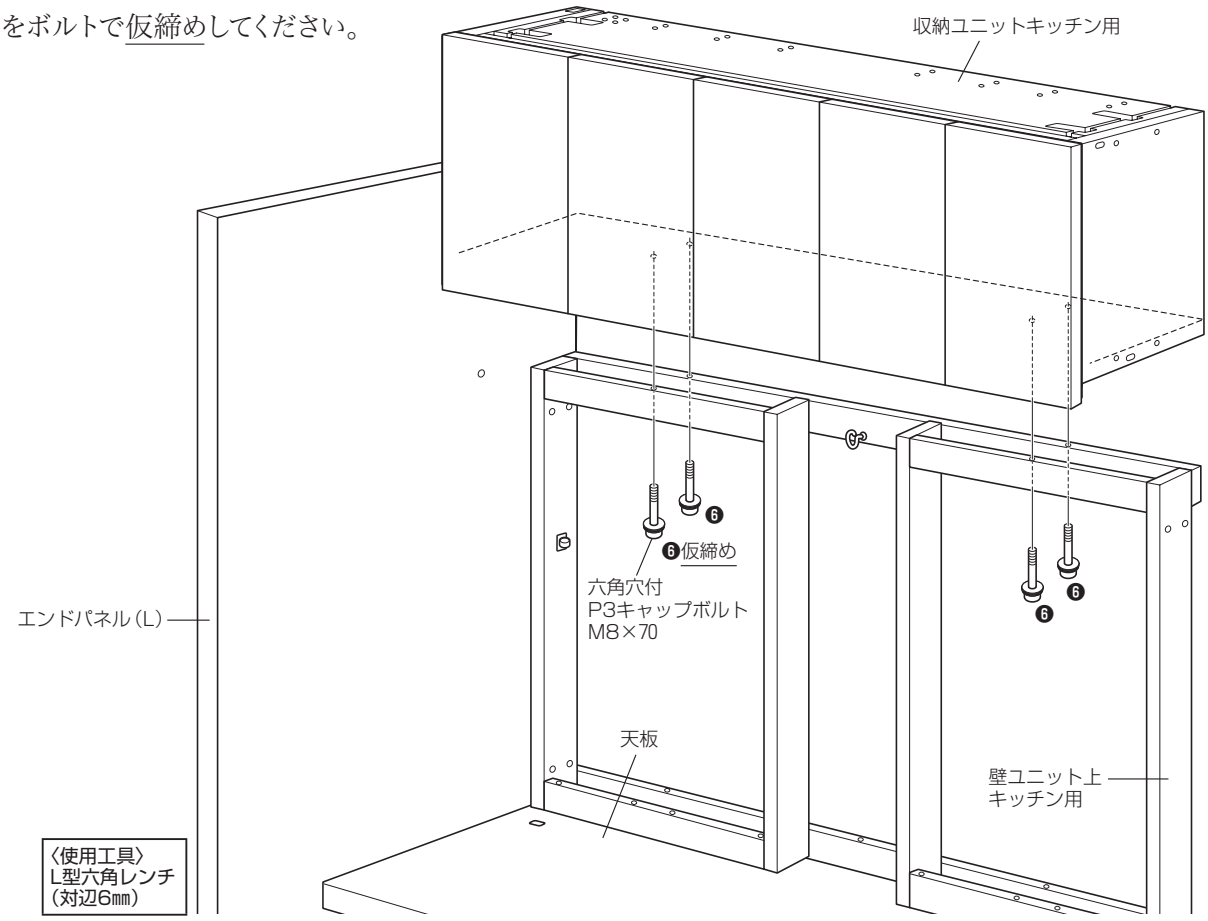


※図は後側から見ています。

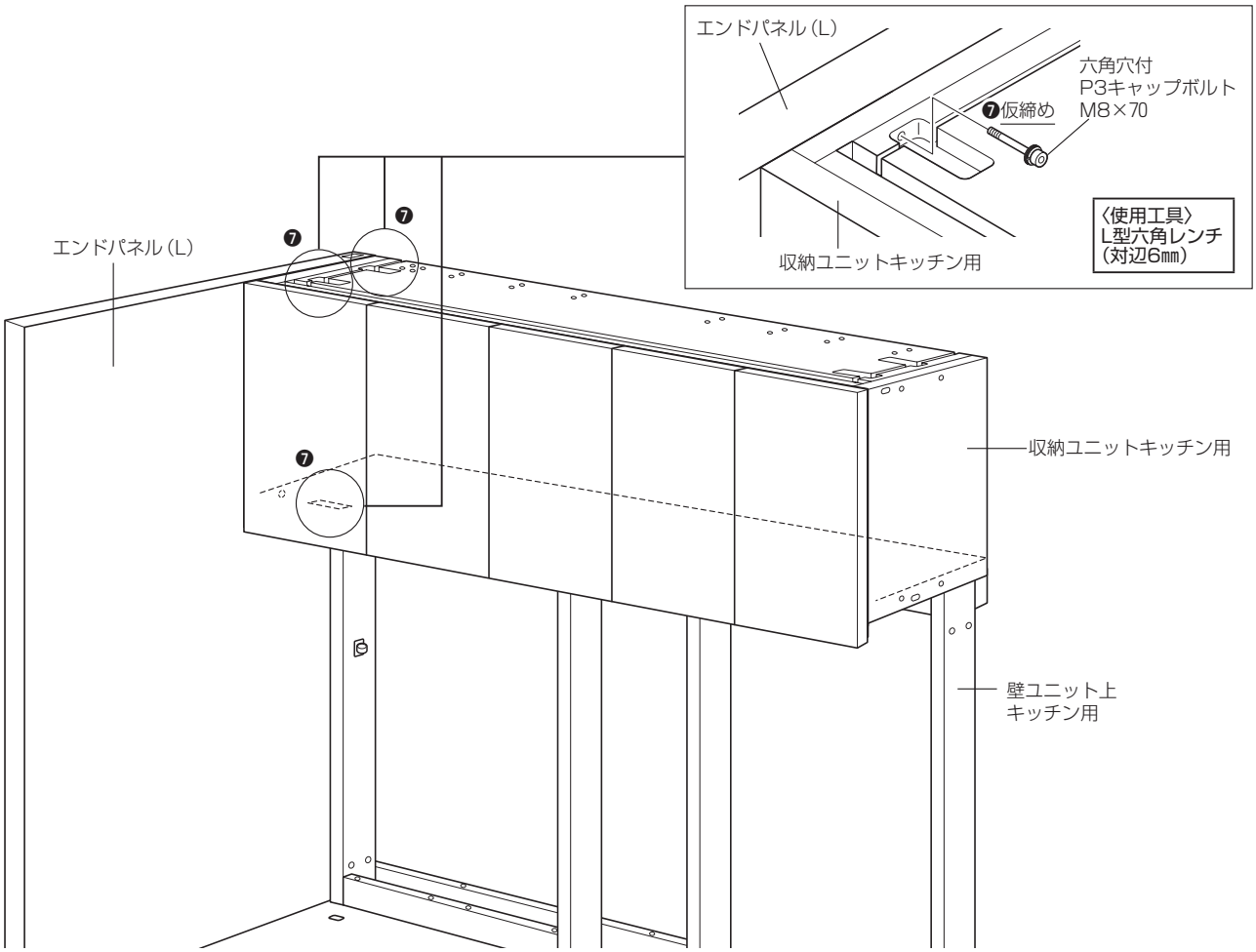
7.エンドパネル(L)と壁ユニット上キッチン用をボルトで本締めしてください。



8.図のように、本体と収納ユニットキッチン用をボルトで仮締めしてください。



9.図のように、エンドパネル（L）と収納ユニット
キッチン用をボルトで仮締めしてください。



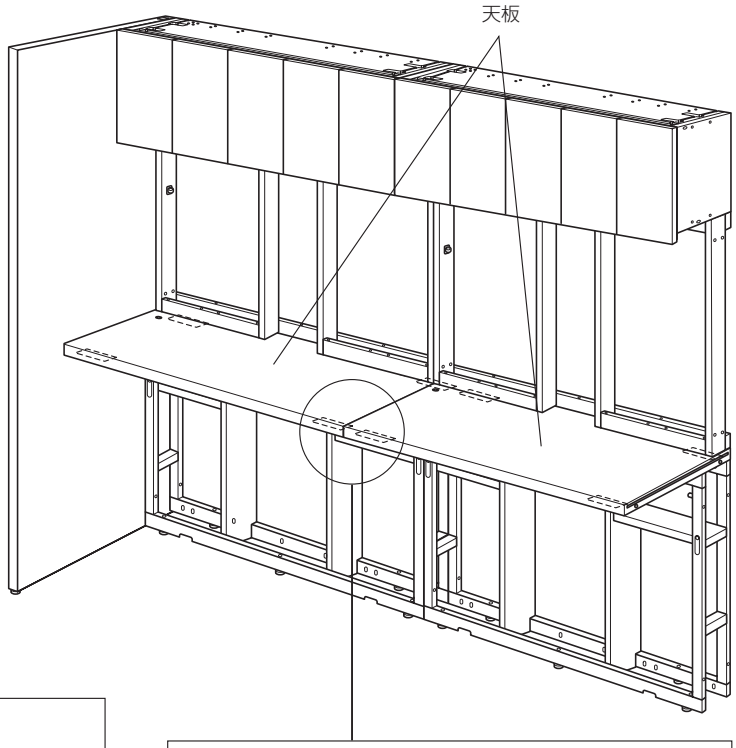
10.仮締めしたすべてのボルトを本締めしてく
ださい。

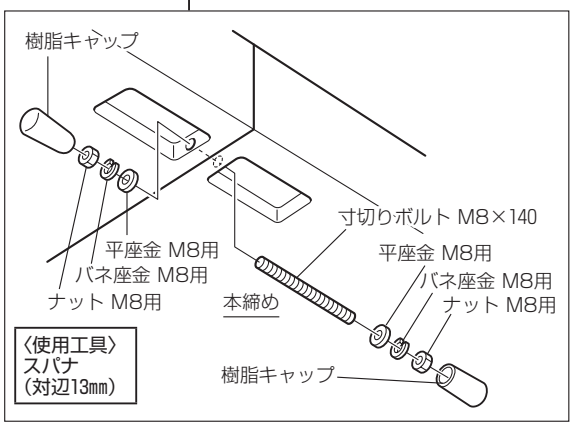
11.ユニット同士を連結する場合は、「2」～「9」と同じ要領で組み立て、各穴につき寸切ボルトM8×140を1本、ナットM8用、バネ座金M8用、平座金M8用を各2個使用してしっかり連結（本締め）してください。

※天板同士の連結が水平にならない場合は、低くなっている側の溝にシムカードを差し込み、高さを調整してください。

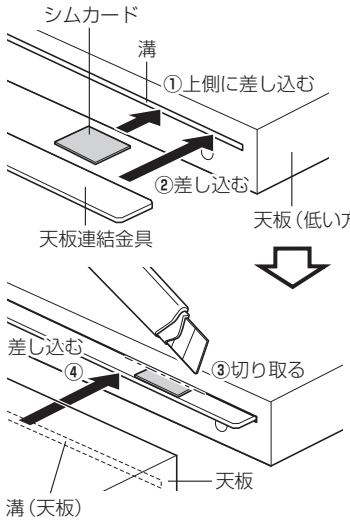
〈ご注意〉

キッチン用の天板同士を連結するときは、カウンター前面から見て手前側の連結部のみ、寸切ボルトの両端に樹脂キャップを取り付けてください。



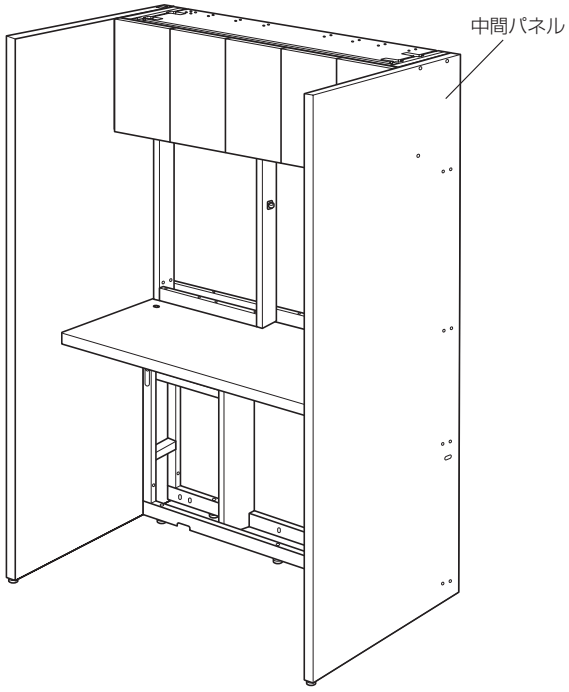


●シムカードの使いかた



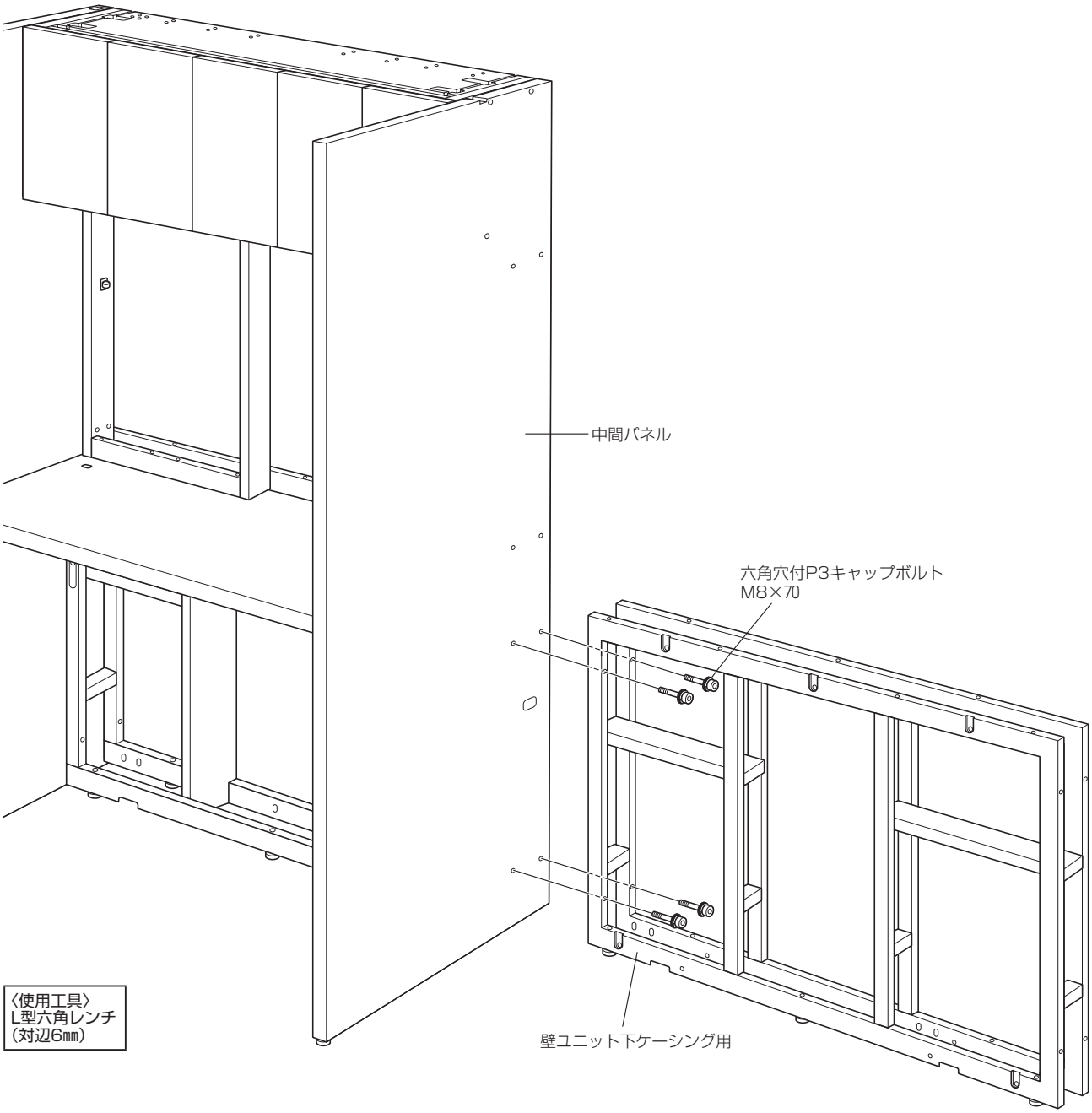
①低い部分の溝にシムカードを差し込む。
※このとき、必ず天板連結金具の上側に差し込んでください。
②天板連結金具を溝に差し込む。
③シムカードの溝からはみ出した部分を、カッターで切り取ってください。
④溝を天板連結金具に差し込んでください。

12.「2」～「5」と同じ要領で中間パネルを取り付けてください。

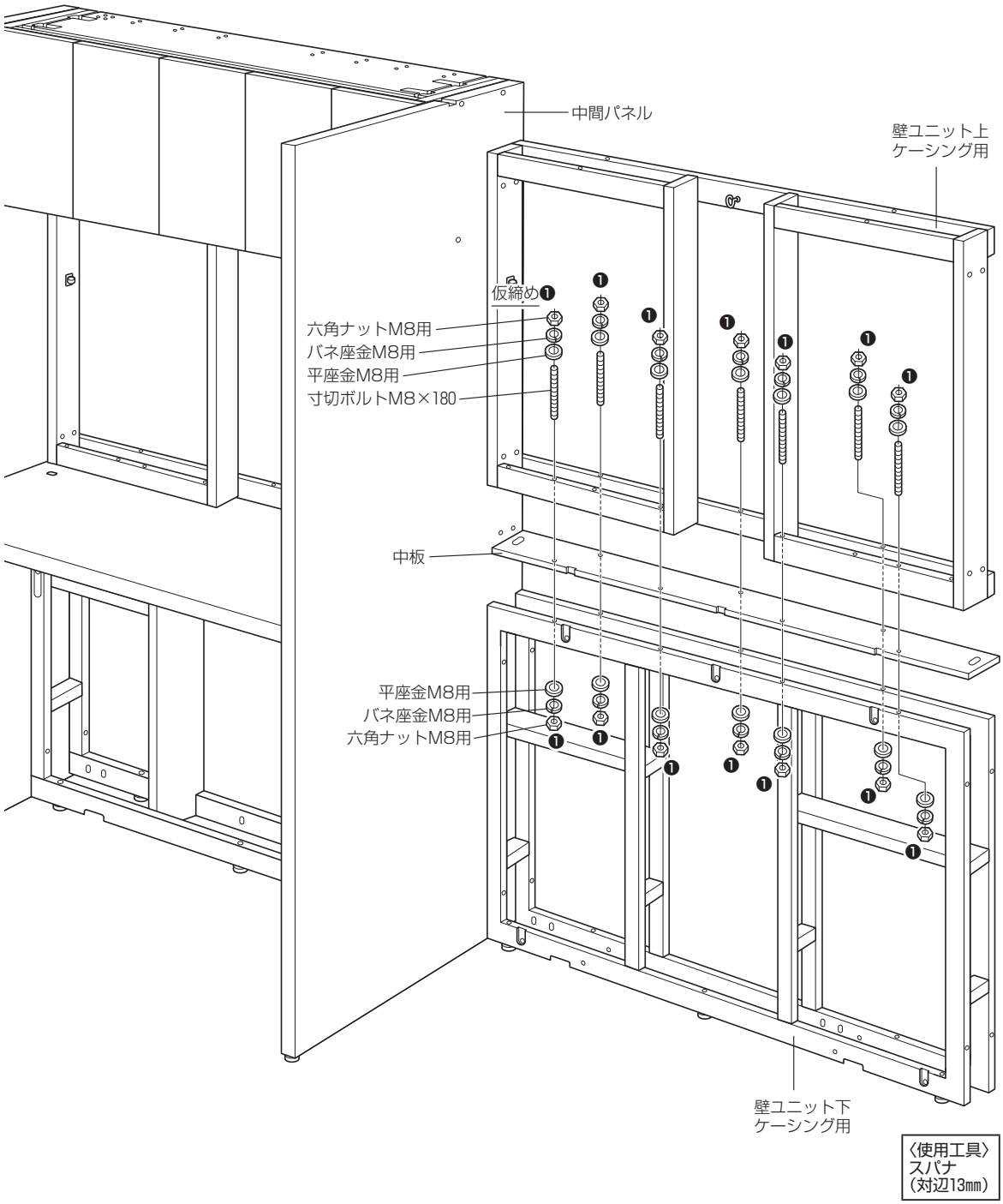


4. ケーシングユニットの組み立て

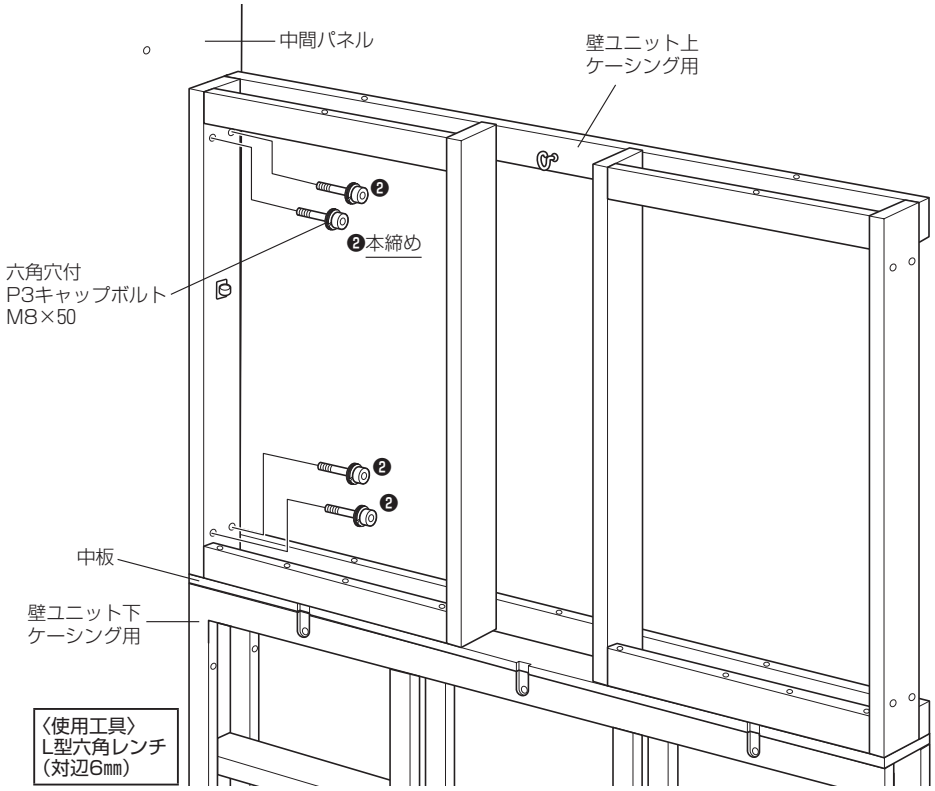
1.18ページ「3.キッチンユニットの組み立て」で組み立てた本体の中間パネルに、壁ユニット下ケーシング用をボルトで仮締めしてください。



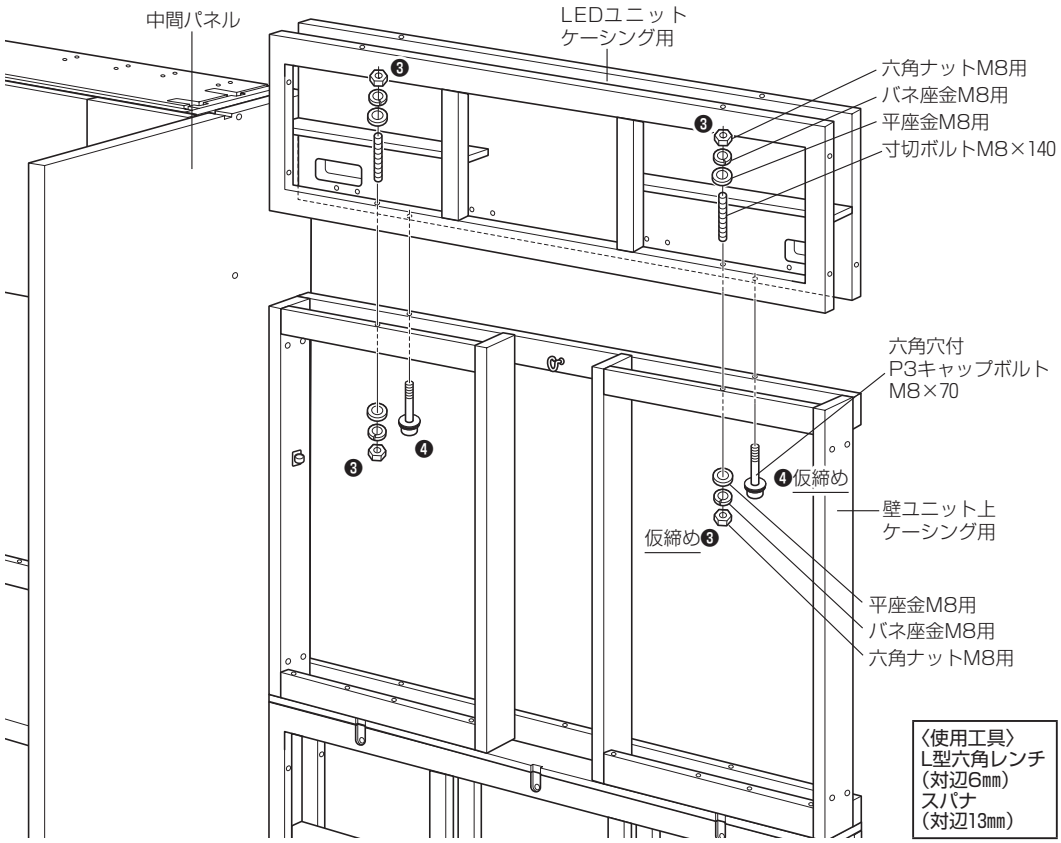
2.「1」で連結した壁ユニット下ケーシング用に、中板と壁ユニット上ケーシング用をボルトで仮締めしてください。



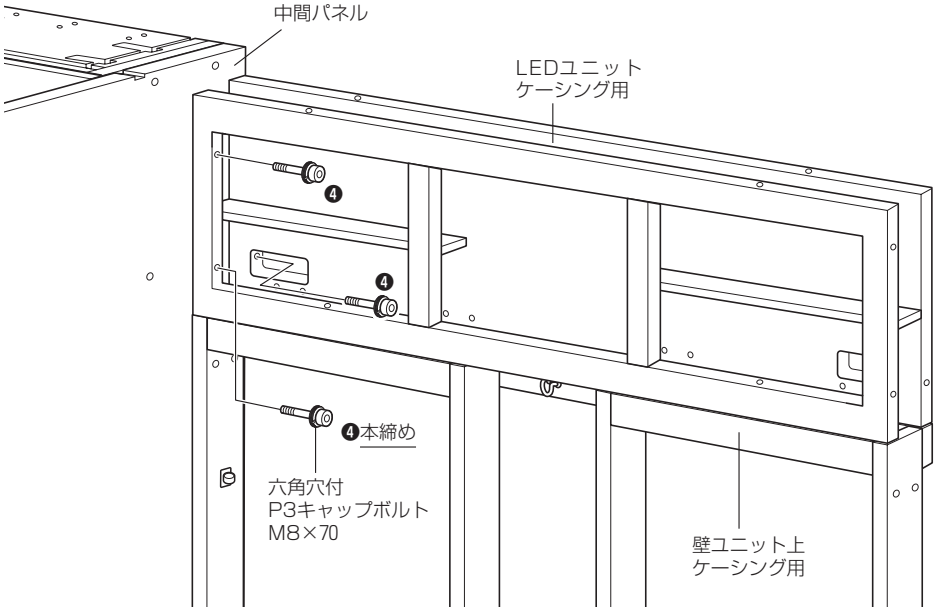
3.中間パネルと壁ユニット上ケーシング用をボルトで本締めしてください。



4.図のように、壁ユニット上ケーシング用とLEDユニットケーシング用をボルトで仮締めしてください。

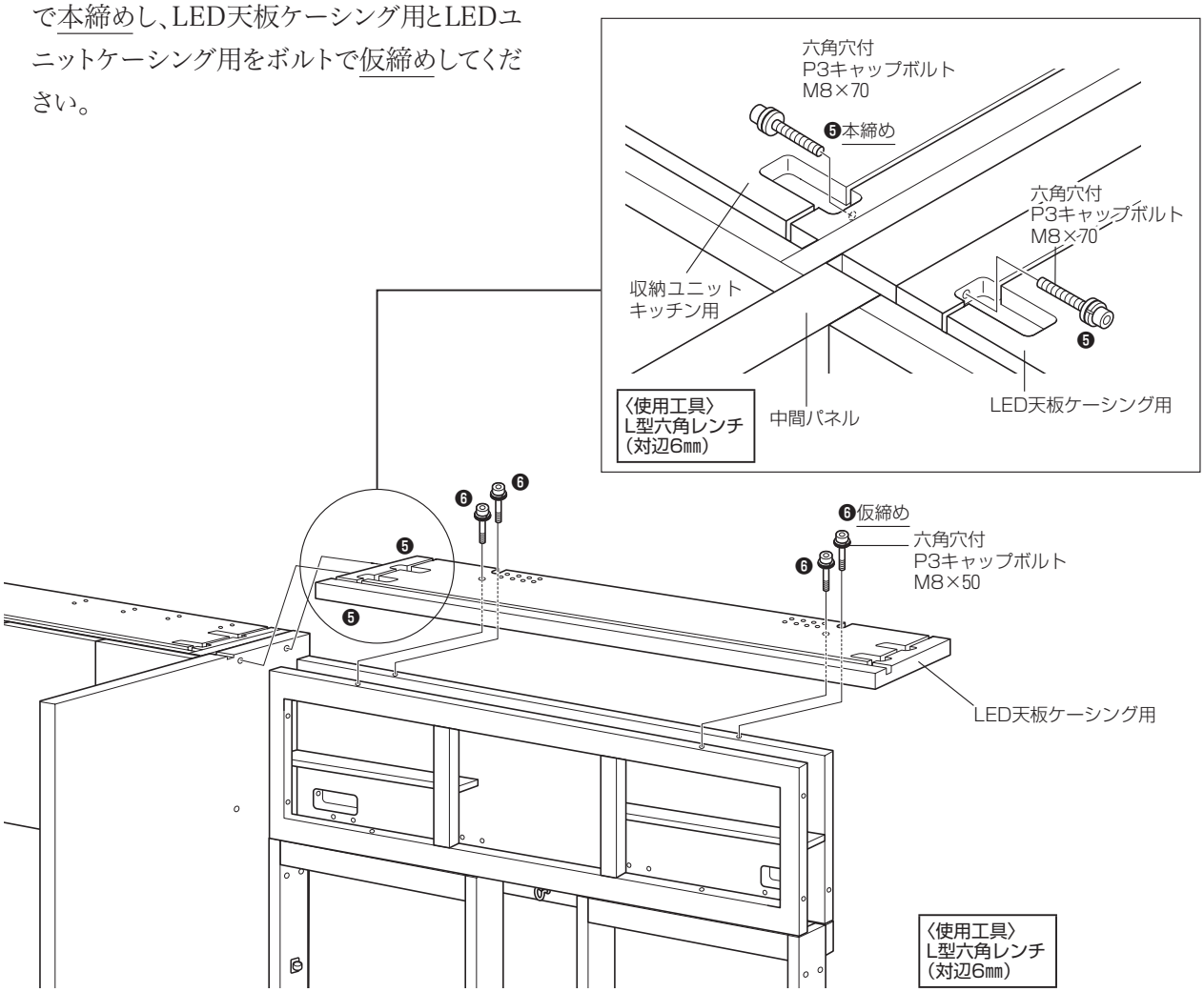


5.中間パネルとLEDユニットケーシング用をボルトで本締めしてください。



〈使用工具〉
L型六角レンチ
（対辺6㎜）

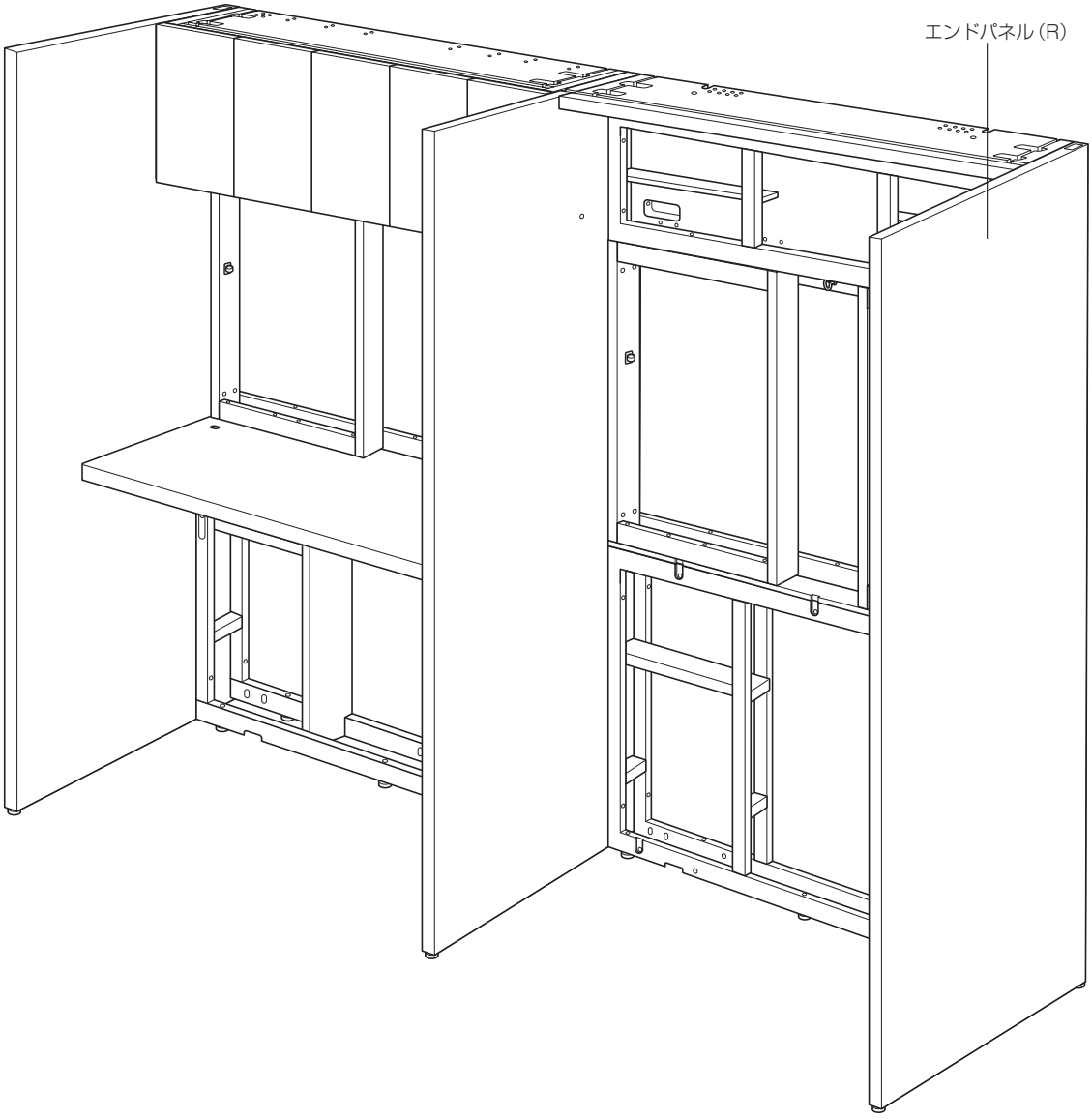
6.LED天板ケーシング用と中間パネルをボルトで本締めし、LED天板ケーシング用とLEDユニットケーシング用をボルトで仮締めしてください。



〈使用工具〉
L型六角レンチ
（対辺6㎜）

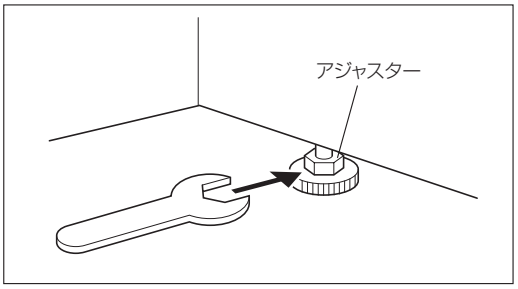
〈使用工具〉
L型六角レンチ
（対辺6㎜）

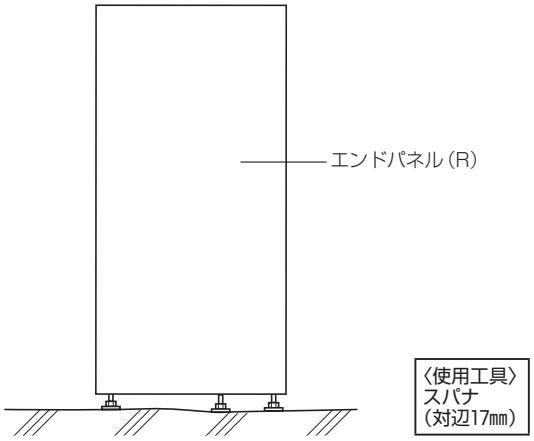
7.仮締めしたすべてのボルトを本締めしてください。
8.18ページ「2」～「5」と同じ要領でエンドパネル(R)を取り付けてください。



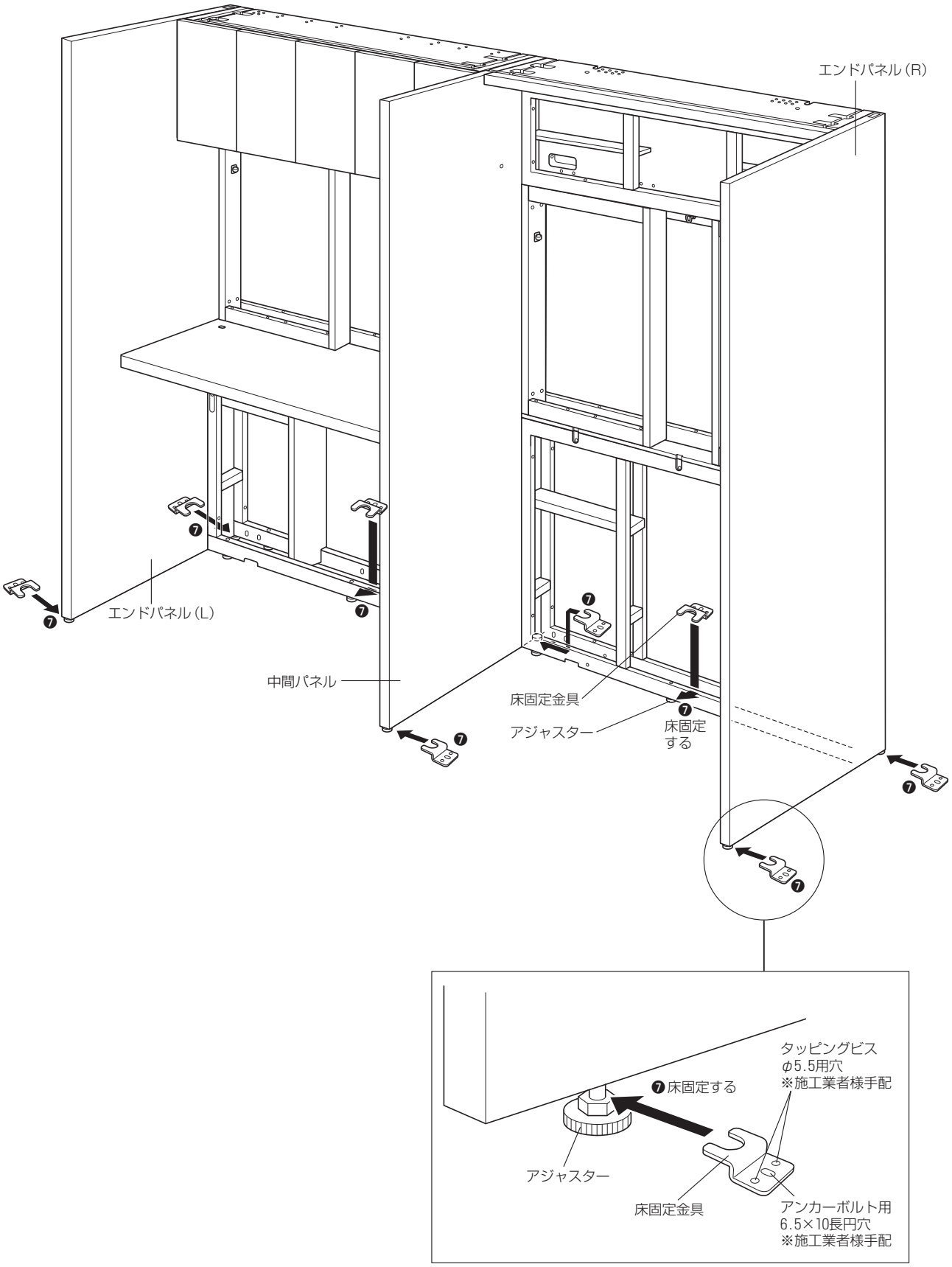
9.ユニットを連結する場合は、24ページ「11」と同じ要領でしっかりと連結してください。

10.アジャスターを調節してレベルを合わせてください。





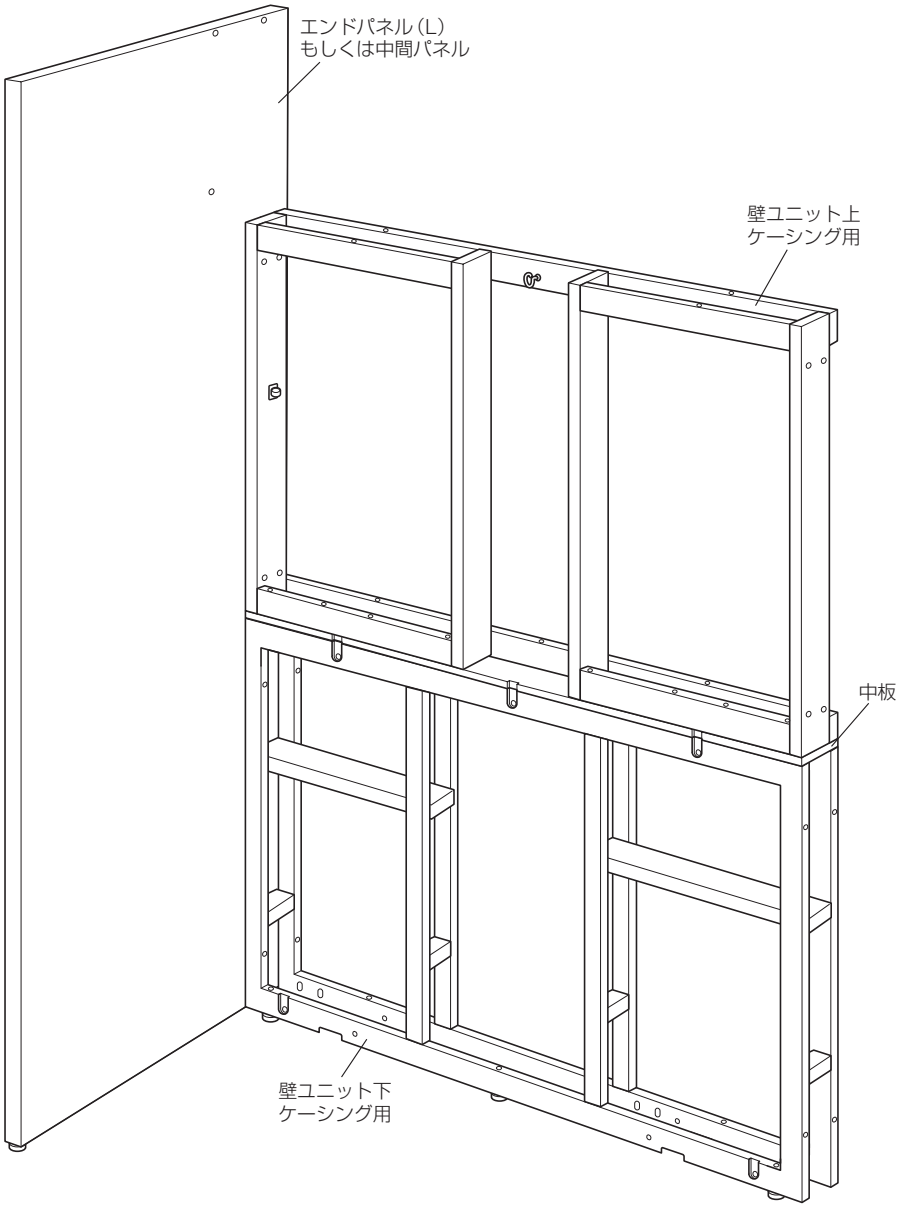
11.図のように、床固定金具でアジャスターをしっかりと固定してください。



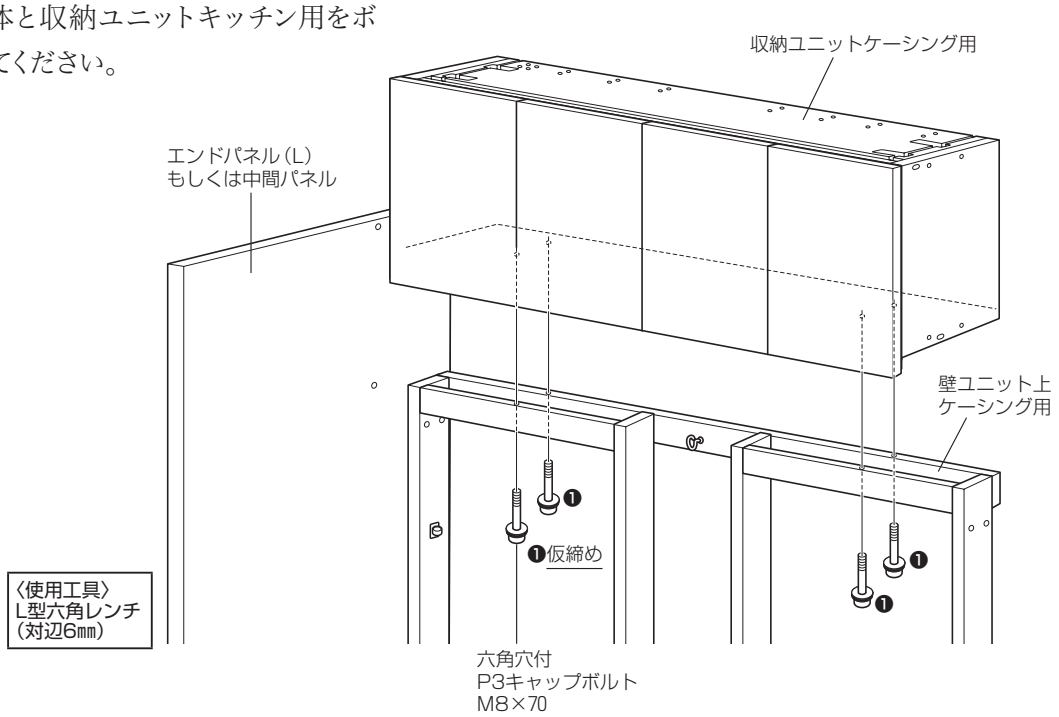
5. ストレージユニットの組み立て

キッチンユニット、ケーシングユニットの代わりにストレージユニットを設置することができます。
※図はエンドパネル（L）に取り付けの場合です。中間パネルの場合も、部品の形状等はことなりますが要領は同じです。

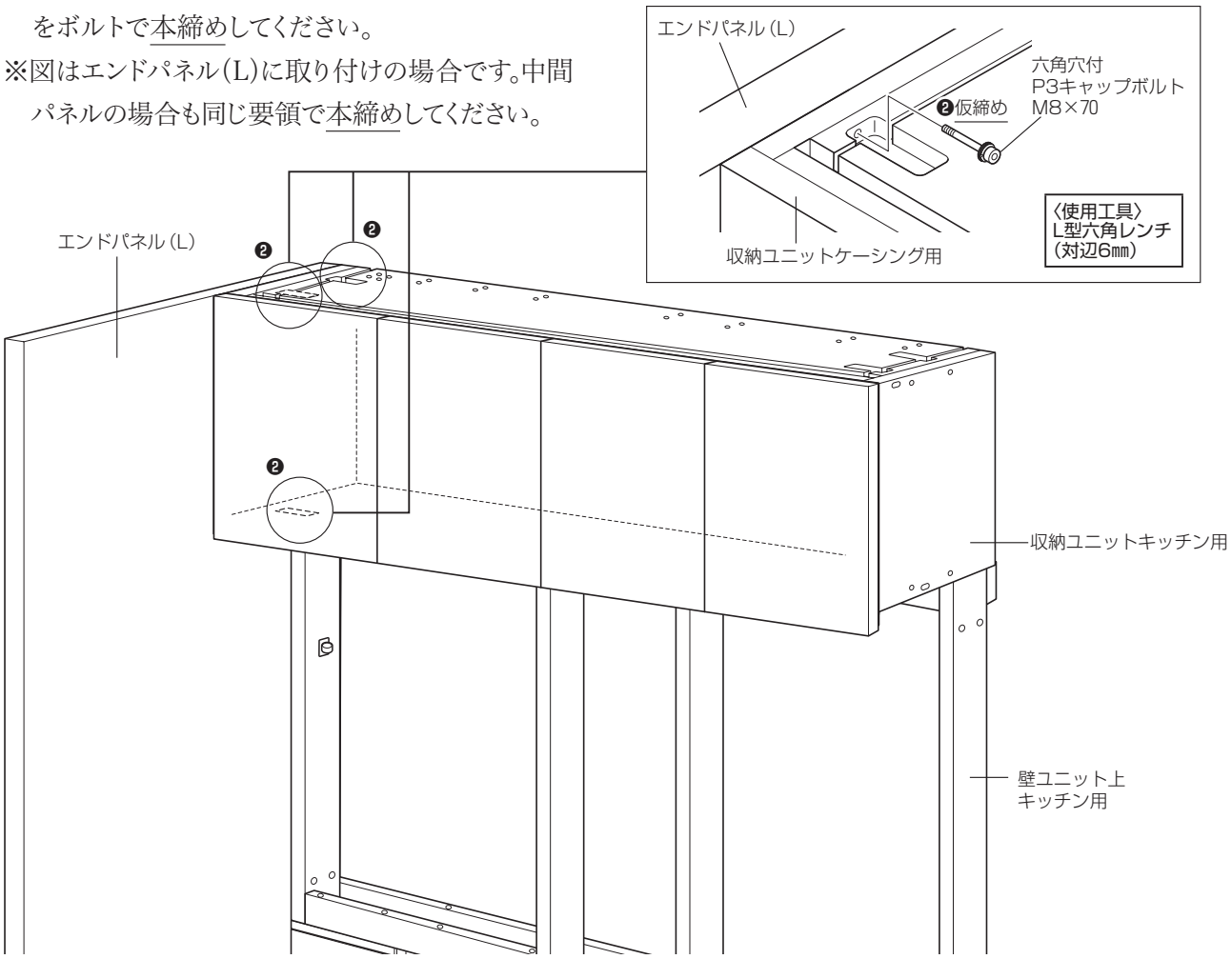
1.25ページ「1」〜「3」と同じ要領で、パネルと壁ユニット下ケーシング用、中板、壁ユニット上ケーシング用を組み立ててください。



2.図のように、本体と収納ユニットキッチン用をボルトで仮締めしてください。

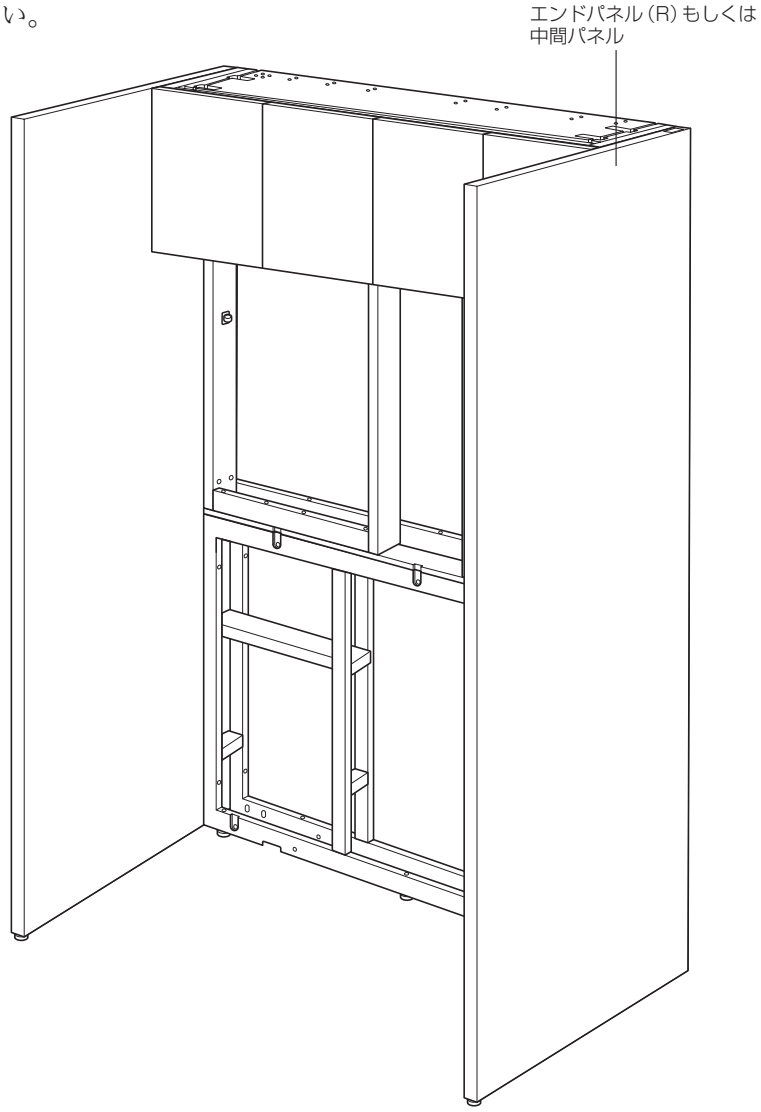


3.図のように、パネルと収納ユニットケーシング用をボルトで本締めしてください。
※図はエンドパネル(L)に取り付けの場合です。中間パネルの場合も同じ要領で本締めしてください。



4.仮締めしたすべてのボルトを本締めしてください。

5.18ページ「2」～「5」と同じ要領で、エンドパネル（R）もしくは中間パネルを取り付けてください。



6.29ページ「10」～「11」と同じ要領で、アジャスターを調節してレベルを合わせた後、床固定金具でアジャスターをしっかりと固定してください。

6. 配線のしかた

キッチンユニットの場合

●LEDの配線

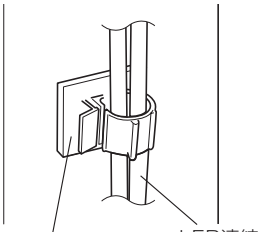
下図のようにLEDの配線を行ってください。

※LEDコードは必ず配線用クリップを通して配線してください。

〈ご注意〉

中間パネルに電源スイッチユニットが設置される場合は、各スイッチごとに配線してください。LEDの連結もそこで途切れます。

※配線時、必ず配線用クリップを使用してください。



※中間パネルに電源スイッチユニットが設置されているとき

※エンドパネルのみに電源スイッチユニットが設置されているとき

LED連結範囲

収納ユニット キッチン用

LED

LED天板 ケーシング用

❷-B

❷-A

❶

❻

配線用クリップ

LED連結コード

ACアダプタ ※配線後は天板に置いてください。

❸

天板に置く

❹

電源スイッチユニット

天板

❼

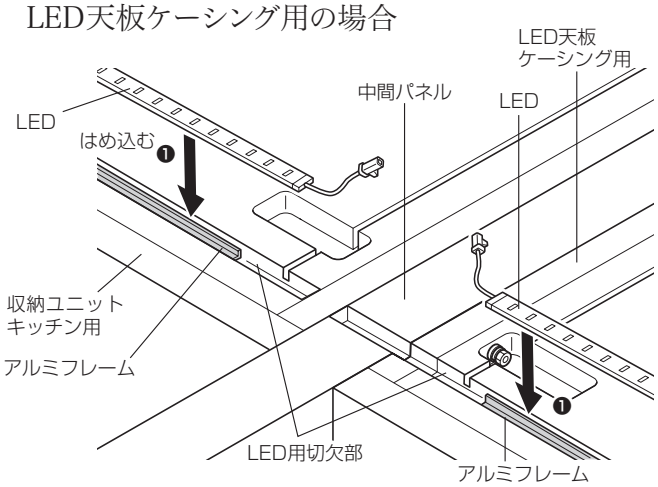
電源スイッチユニットからの電源タップ

床面からの電源

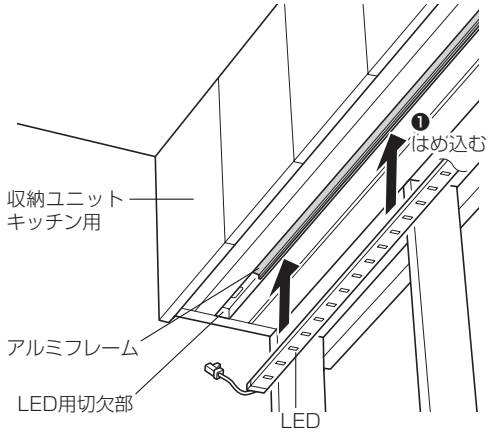
中間パネル

❶.収納ユニットキッチン用の上側および下側、LED天板ケーシング用にあるLED用切欠部のアルミフレームに、LEDをはめ込んでください。
※このときはめ込んだLEDがたわまないようにご注意ください。

●収納ユニットキッチン用上側、
LED天板ケーシング用の場合



●収納ユニットキッチン用下側の場合

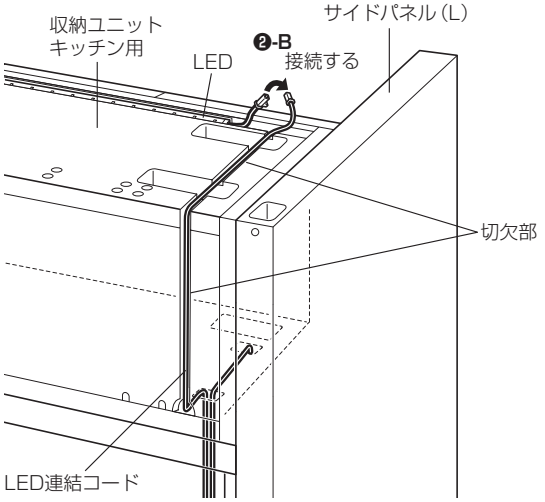


❷.LED連結コードを収納ユニットキッチン用底板の穴を通して配線し、❶で取り付けたLEDと接続してください。

●収納ユニットキッチン用上側への配線

LED連結コードを右図のように収納ユニットキッチン用の内部から背面に送り、背面と天板の切欠部を通して、❶で取り付けたLEDのコードに接続してください(❷-B)。

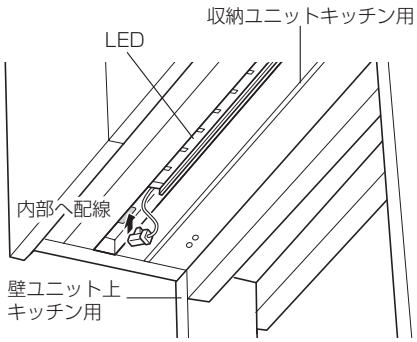
※接続したLEDコードは切欠部に収納してください。



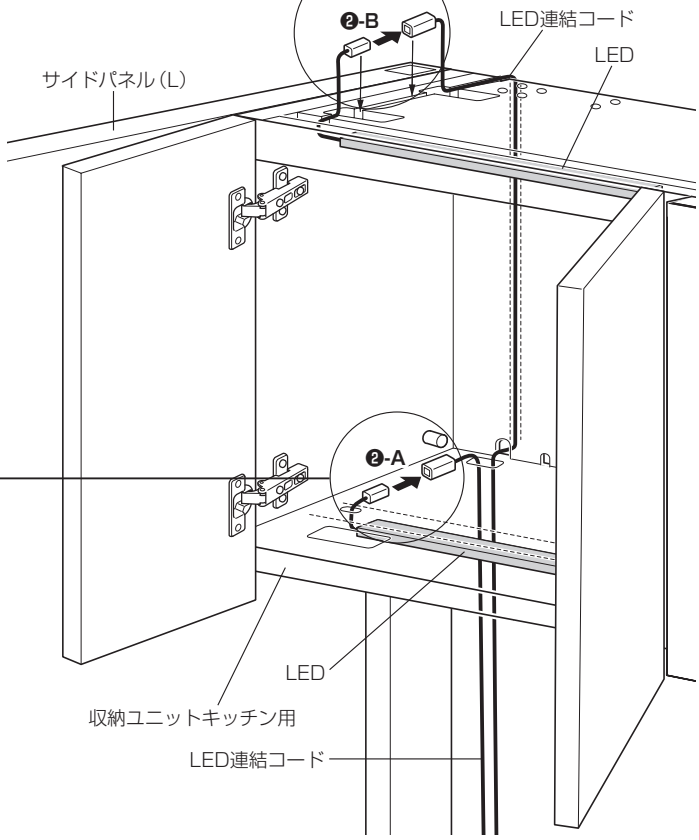
※図は後側から見ています。

●収納ユニットキッチン用下側への配線

収納ユニットキッチン用底板に取り付けたLEDのコードを、下図のように収納ユニットキッチン用の内部へ配線し、LED連結コードに接続してください(❷-A)。

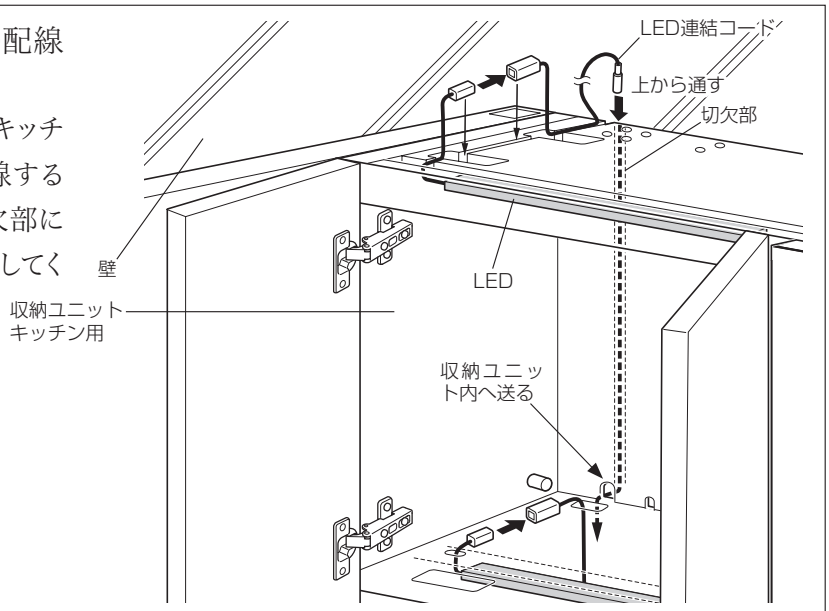


※図は下側から見ています。



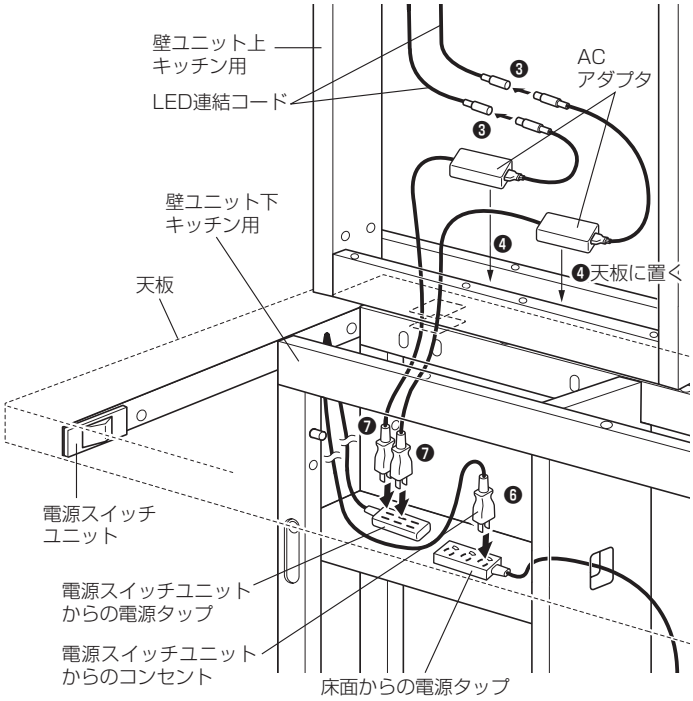
●収納ユニットキッチン用上側への配線
（壁面設置タイプの場合）

壁面設置タイプの場合、収納ユニットキッチン用の上側へLED連結コードを配線する際、図のように天板側から背面の切欠部にコードを通して収納ユニット内に配線してください。

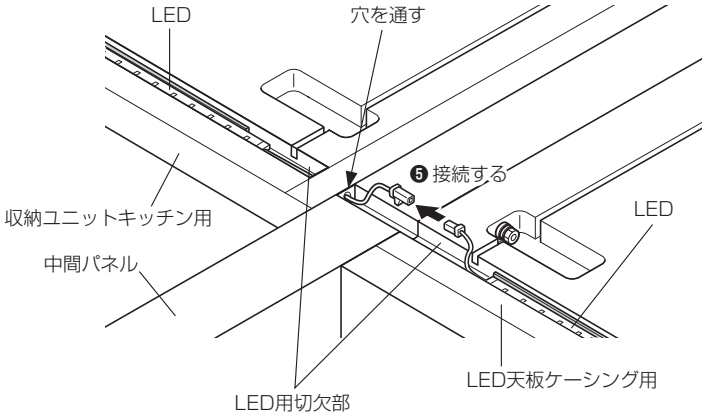


❸.ACアダプタの電源コードをLED連結コードに接続してください。
※接続後、ACアダプタは天板の図の位置に置いてください（❹）。

〈ご注意〉
使用するACアダプタが1個の場合、使用しなかったACアダプタおよびLED連結コードは、作業終了後、保管のためお客様にお渡しください。



❺.収納ユニットキッチン用上側のLEDとLED天板ケーシング用にはめ込んだLEDを、図のように接続してください。



❻.床面からの電源タップに、電源スイッチユニットのコンセントを差し込んでください。
❼.電源スイッチユニットからの電源タップに、LED用ACアダプタのコンセントを差し込んでください。

●スポットライト（オプション）の配線

スポットライト（オプション）の配線は、スポットライトに付属している取扱説明書を参照してください。

ケーシングユニットの場合

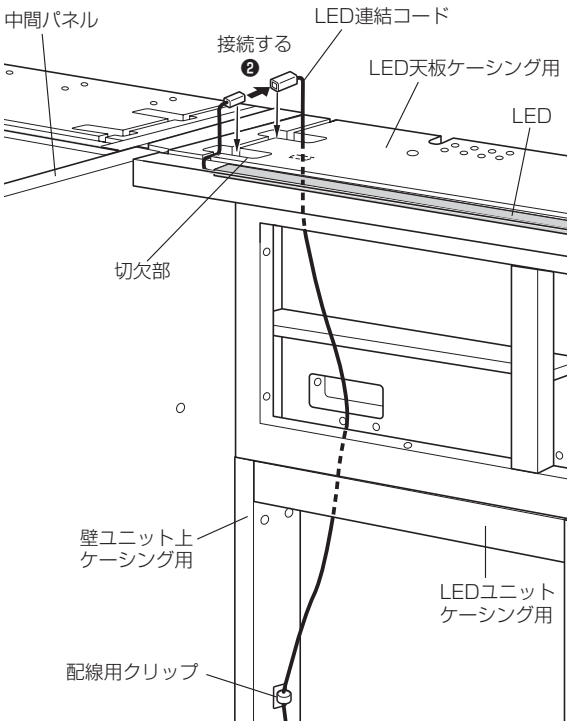
●LEDの配線

❶.35ページ「❶」～「❹」と同じ要領でLEDの配線を行ってください。
※LEDコードは必ず配線用クリップを通して配線してください。

〈ご注意〉

中間パネルに電源スイッチユニットが設置されている場合は、各スイッチごとに配線してください。LEDの連結もそこで途切れます。

❷.❶で配線したLED連結コードを、LED天板ケーシング用の穴を通して図のように配線し、❶で取り付けたLEDと接続してください。
※接続したLEDコードは切欠部に収納してください。



●スポットライト（オプション）の配線

スポットライト（オプション）の配線は、スポットライトに付属している取扱説明書を参照してください。

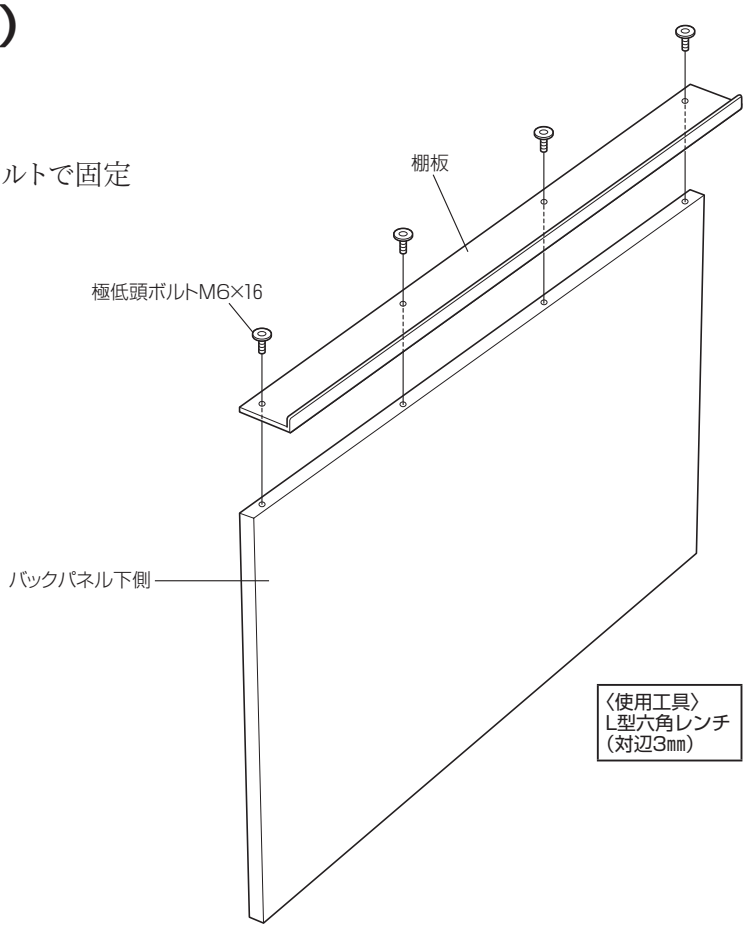
※点灯確認は、「8.幕板の取り付け」の工程に進む前に行ってください。

ここまでの組み立て作業終了後、壁面タイプは43ページ「8.幕板の取り付け」の工程に進んでください。自立式タイプは39ページ「7.バックパネル（オプション）の取り付け」の工程に進んでください。

7.バックパネル（オプション）の取り付け（自立式タイプのみ）

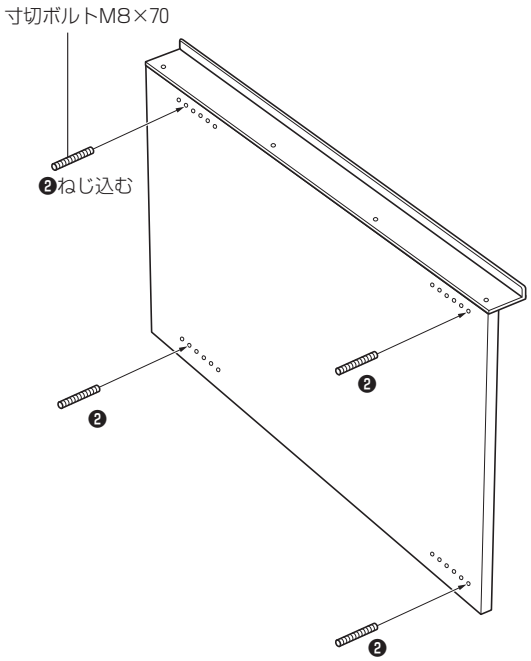
棚板（オプション）の取り付け

図のようにバックパネル下側に棚板をボルトで固定してください。

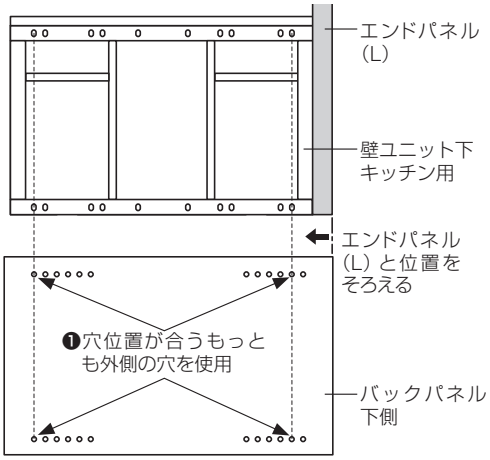


キッチンユニットへの取り付け

1.下図のように、壁ユニット下キッチン用の後側に、バックパネル下側をエンドパネル（L）側から合わせ、穴位置が合うもっとも外側の穴に寸切ボルトをねじ込んでください。



●バックパネル下側の合わせかた



※図は後側から見ています。

2.「1」でボルトをねじ込んだバックパネル下側を壁ユニット下キッチン用に差し込み、ナットで仮締めしてください。

※下側の穴は長穴になっているので、仮締めするときいちばん下側に落ちた状態で仮締めしてください。

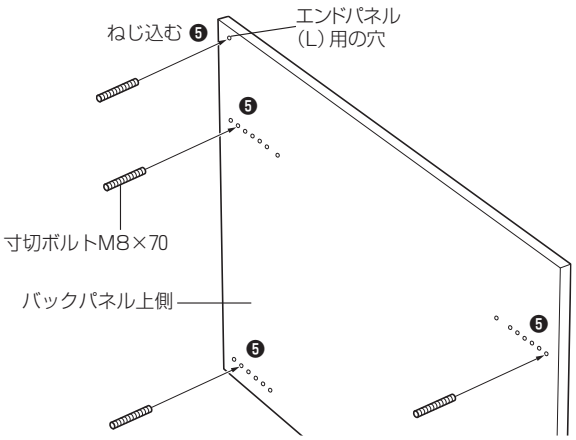
エンドパネル（L）
❸❹
棚板
壁ユニット下キッチン用
❸
❹
❸❹
前
後
六角ナットM8用
バネ座金M8用
平座金M8用
❸差し込む
❹仮締め
バックパネル下側
〈使用工具〉
スパナ
（対辺13㎜）
寸切ボルトM8×70

※図は前側から見ています。

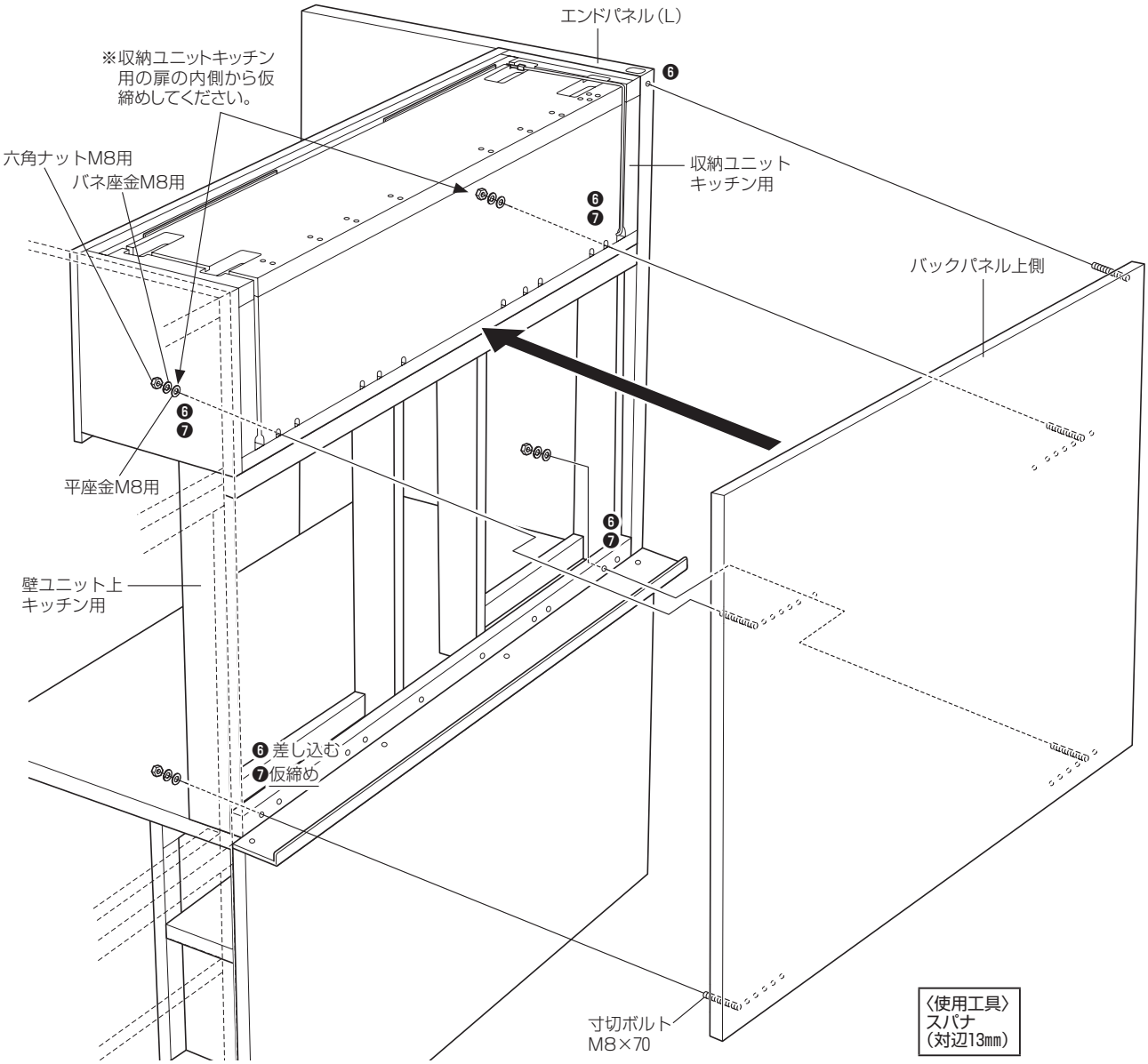
長穴
長穴のいちばん下に落ちた状態で仮締めする
六角ナットM8用
壁ユニット下キッチン用

3.「1」と同じ要領で、壁ユニット上キッチン用の後側にバックパネル上側をエンドパネル（L）側から合わせ、穴位置が合うもっとも外側の穴に寸切りボルトをねじ込んでください。

※このとき、エンドパネル（L）用の穴にも寸切りボルトをねじ込んでください。

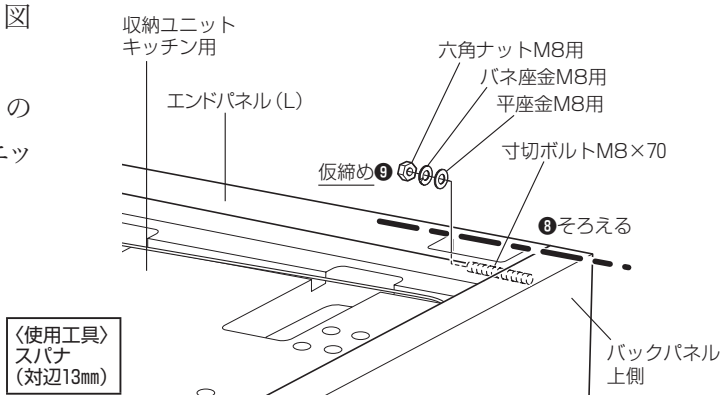


4.「2」と同じ要領で、バックパネル上側を壁ユニット上キッチン用とエンドパネル(L)に差し込み、壁ユニット上キッチン用に差し込んだボルトをナットで仮締めしてください。



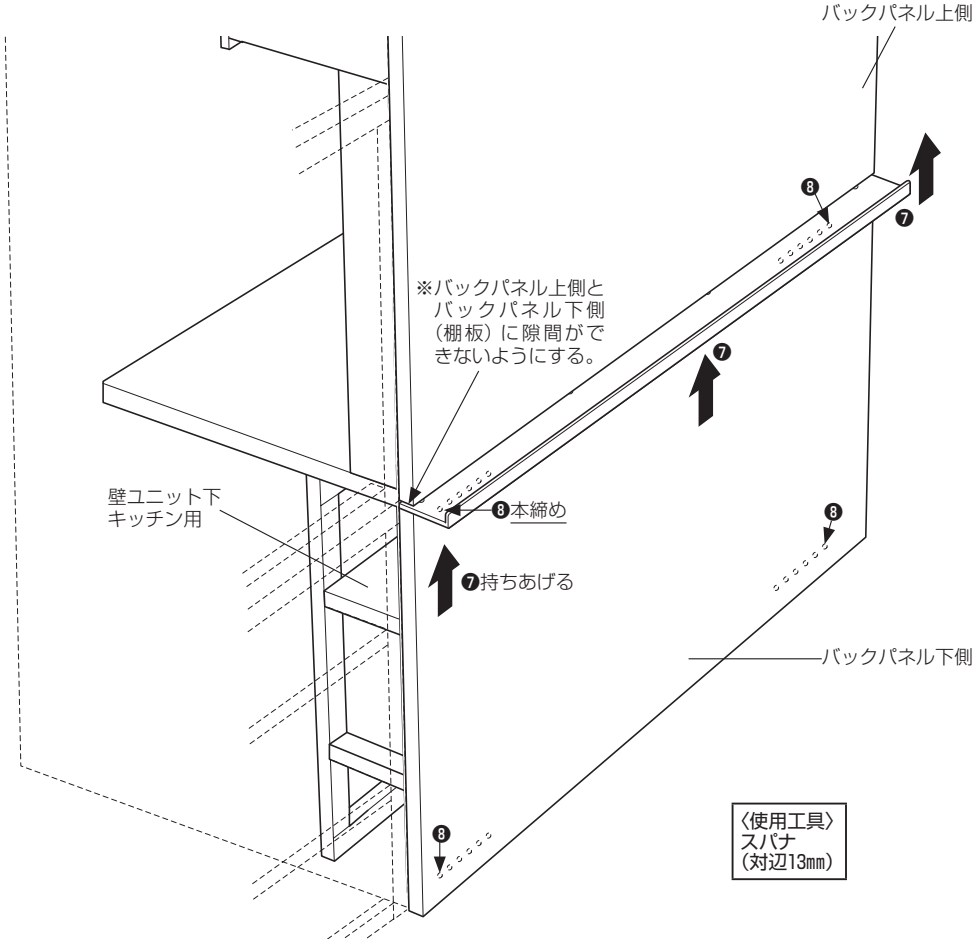
5.エンドパネル(L)に差し込んだ寸切りボルトを、図のようにナットで仮締めしてください。

※このとき、バックパネル上側とエンドパネル(L)の高さを確実にそろえてください。高さは収納ユニットではなく、必ずエンドパネルと揃えてください。



6.「4」～「5」で仮締めしたボルトを本締めしてください。

7.図のように、バックパネル下側をバックパネル上側との間に隙間ができない位置まで持ち上げ、「2」で仮締めしたボルトを本締めしてください。



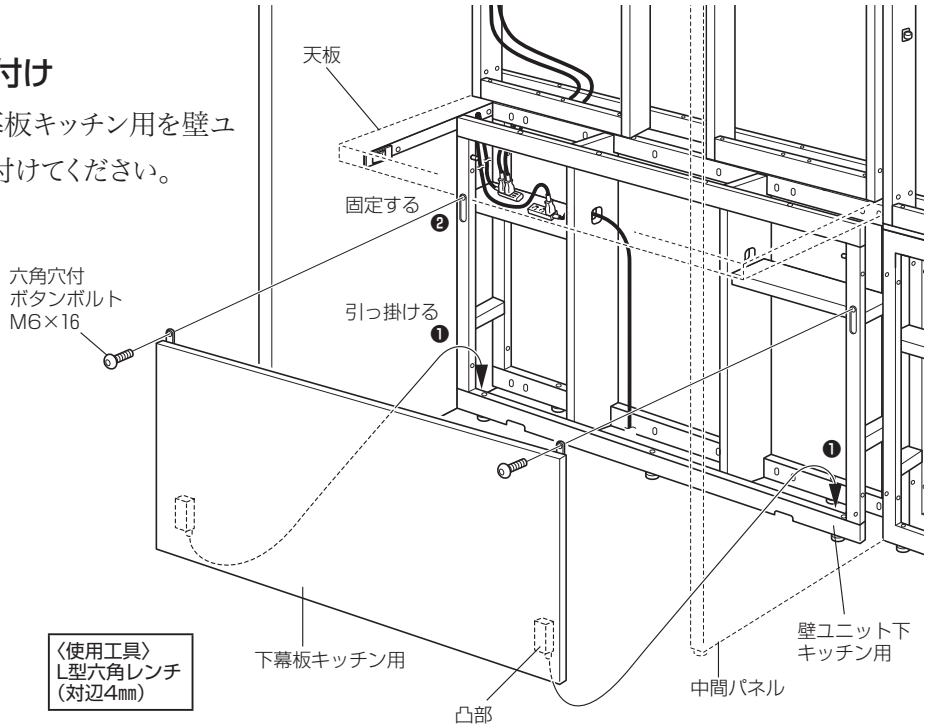
ケーシングユニットへの取り付け

39ページ「キッチンユニットへの取り付け」と同じ要領でバックパネルを取り付けてください。

8.幕板の取り付け

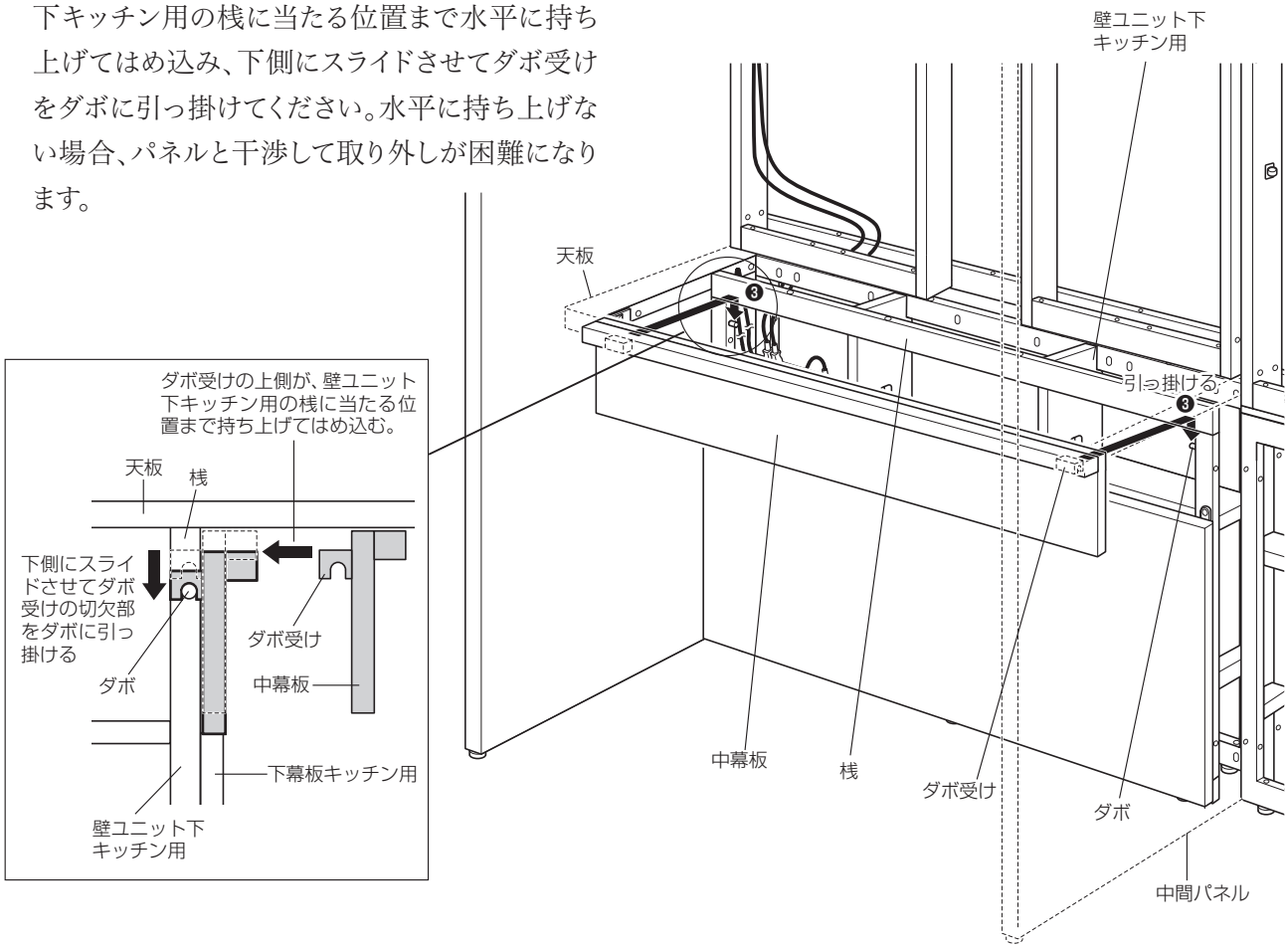
キッチンユニットへの取り付け

1.16ページと逆の手順で、下幕板キッチン用を壁ユニットを下キッチン用に取り付けてください。

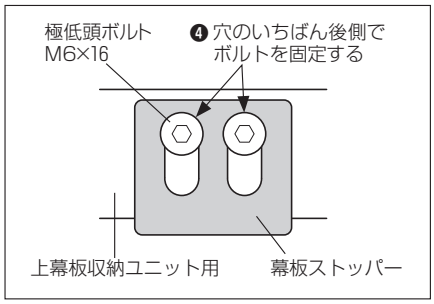


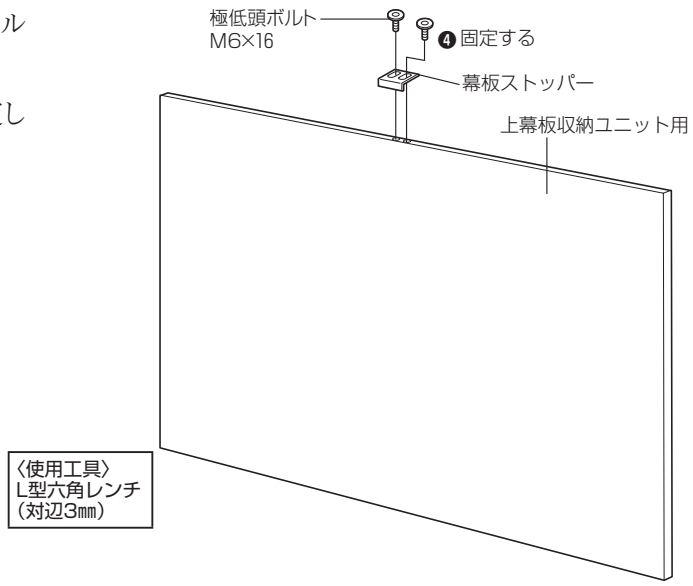
2.図のように中幕板を壁ユニット下キッチン用に取り付けてください。

※このとき、中幕板のダボ受けの上側が壁ユニット下キッチン用の桟に当たる位置まで水平に持ち上げてはめ込み、下側にスライドさせてダボ受けをダボに引っ掛けてください。水平に持ち上げない場合、パネルと干渉して取り外しが困難になります。

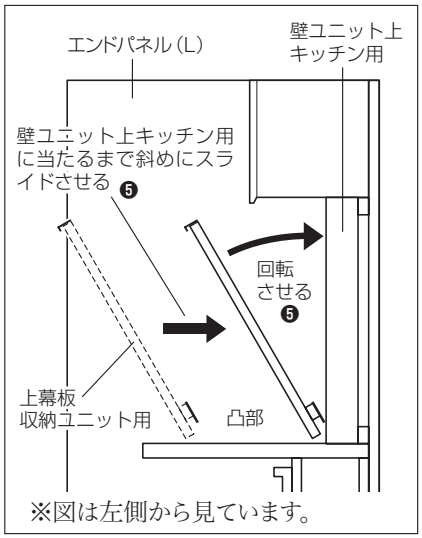


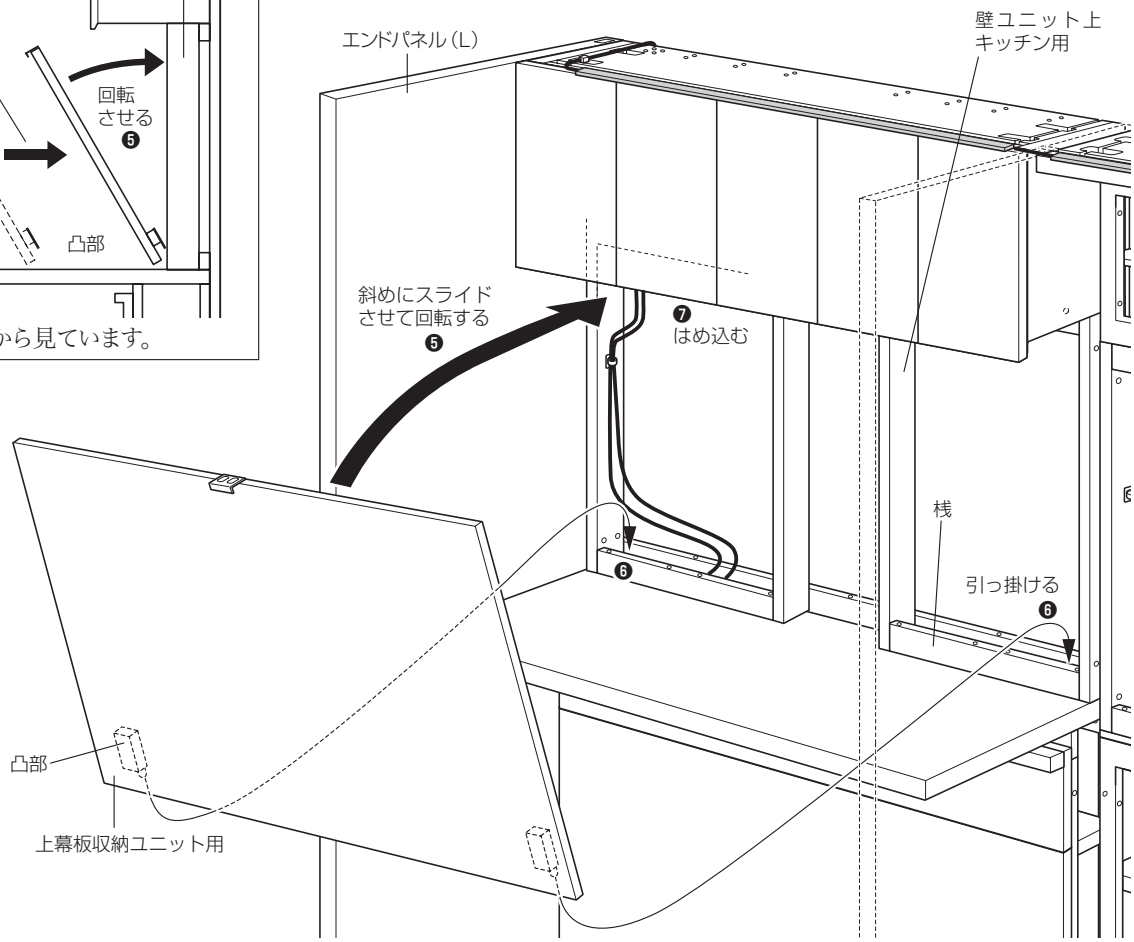
3.上幕板収納ユニット用に、幕板ストッパーをボルトで固定してください。
※このとき、穴のいちばん後ろ側でボルトを固定してください。



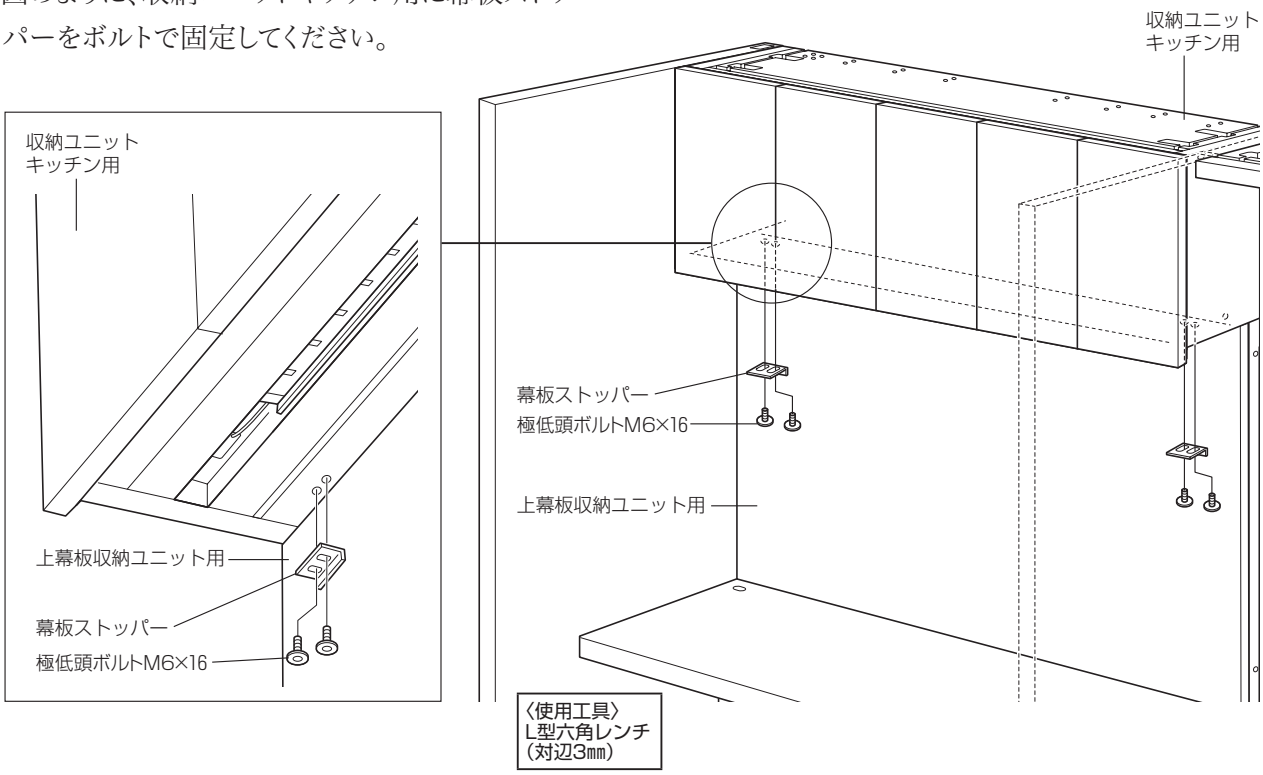


4.図のように上幕板収納ユニット用を天板の上で回転させ、凸部を壁ユニット上キッチン用の桟に引っ掛けてはめ込んでください。





5.図のように、収納ユニットキッチン用に幕板ストッパーをボルトで固定してください。

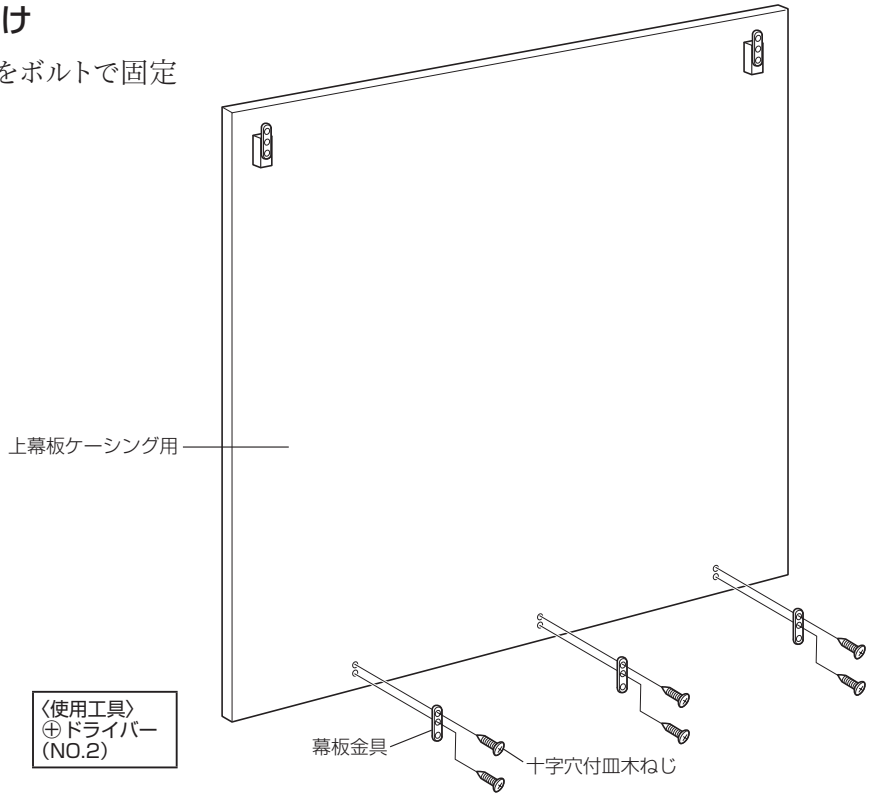


⚠注意

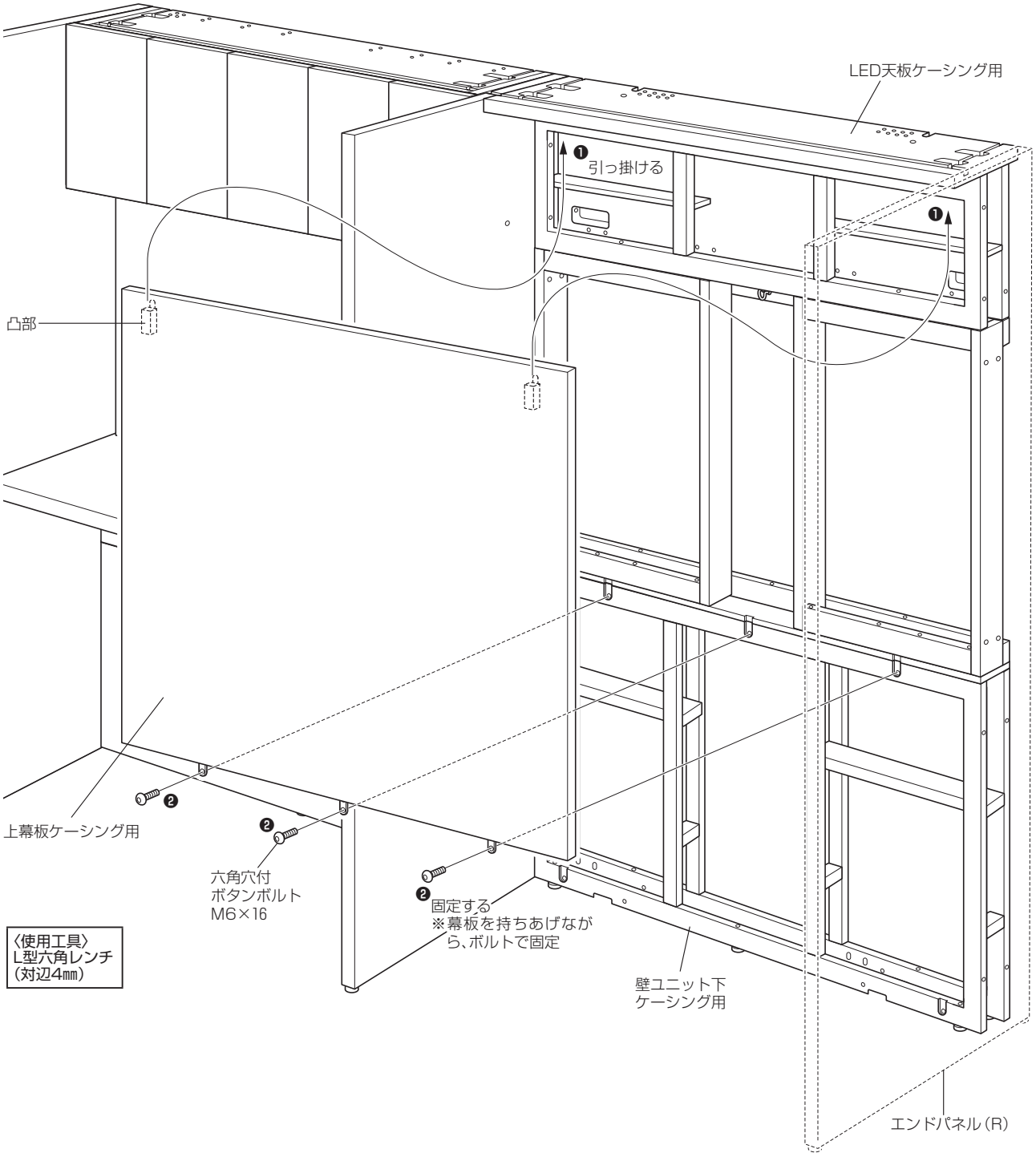
幕板ストッパーを取り付ける際、幕板が倒れないようにご注意ください。

ケーシングユニットへの取り付け

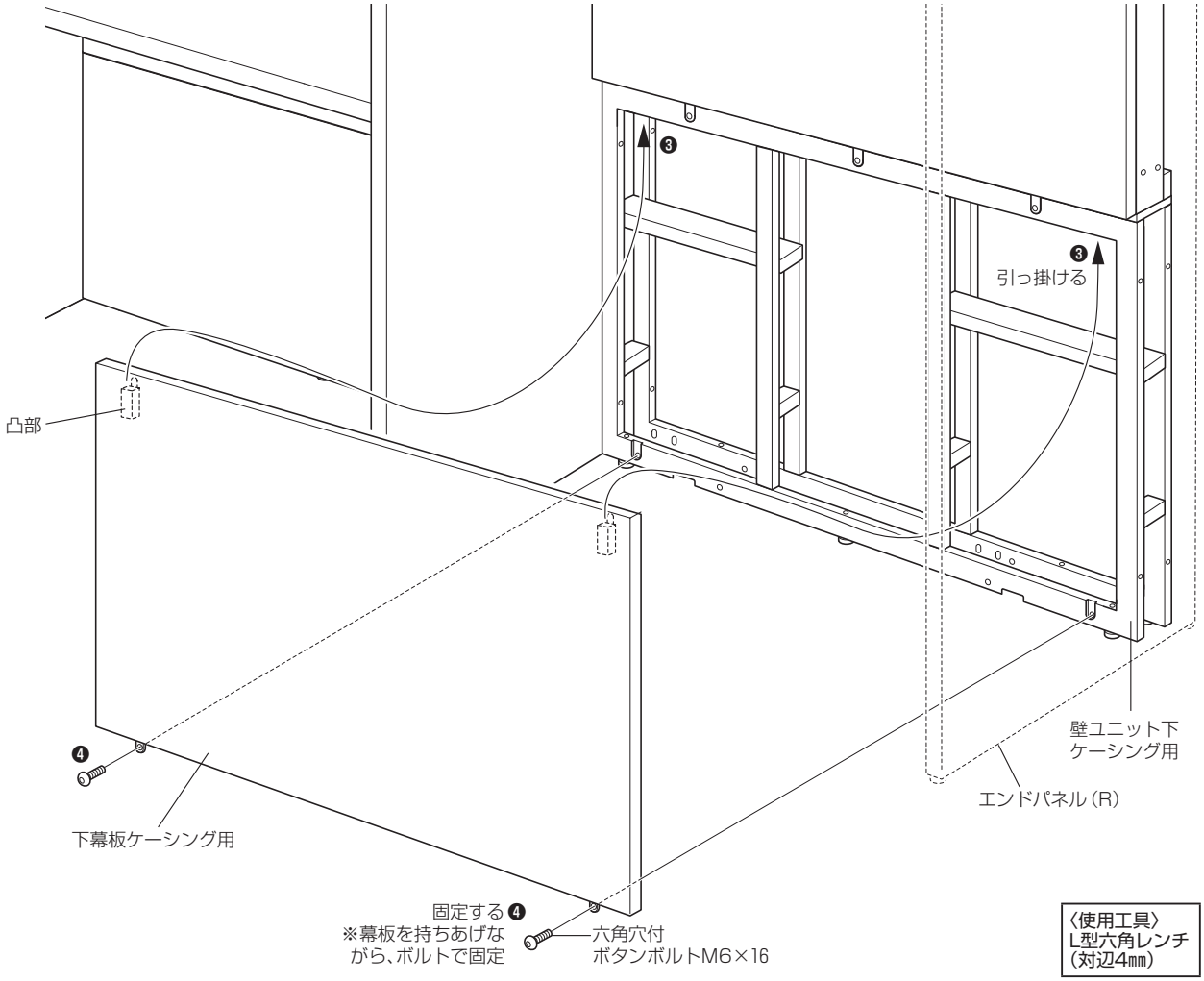
1.上幕板ケーシング用に幕板金具をボルトで固定してください。



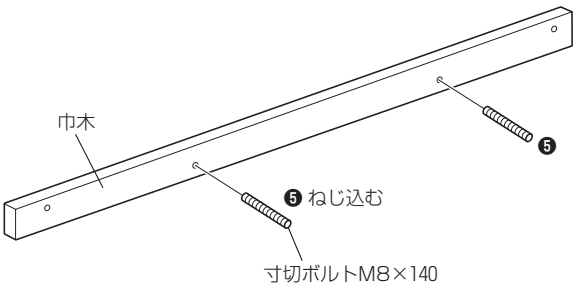
2.図のように、上幕板ケーシング用の凸部を壁ユニット上ケーシング用のフレームにひっかけてはめ込み、ボルトで固定してください。
※このとき、上幕板ケーシング用とLED天板ケーシング用の間に隙間ができないように、上幕板ケーシング用を持ちあげながらボルトで固定してください。



3.16ページと逆の手順で、下幕板ケーシング用を壁ユニット下ケーシング用に取り付けてください。
※このとき、下幕板と上幕板の間に隙間ができないように下幕板を持ち上げ、ボルトで固定してください。



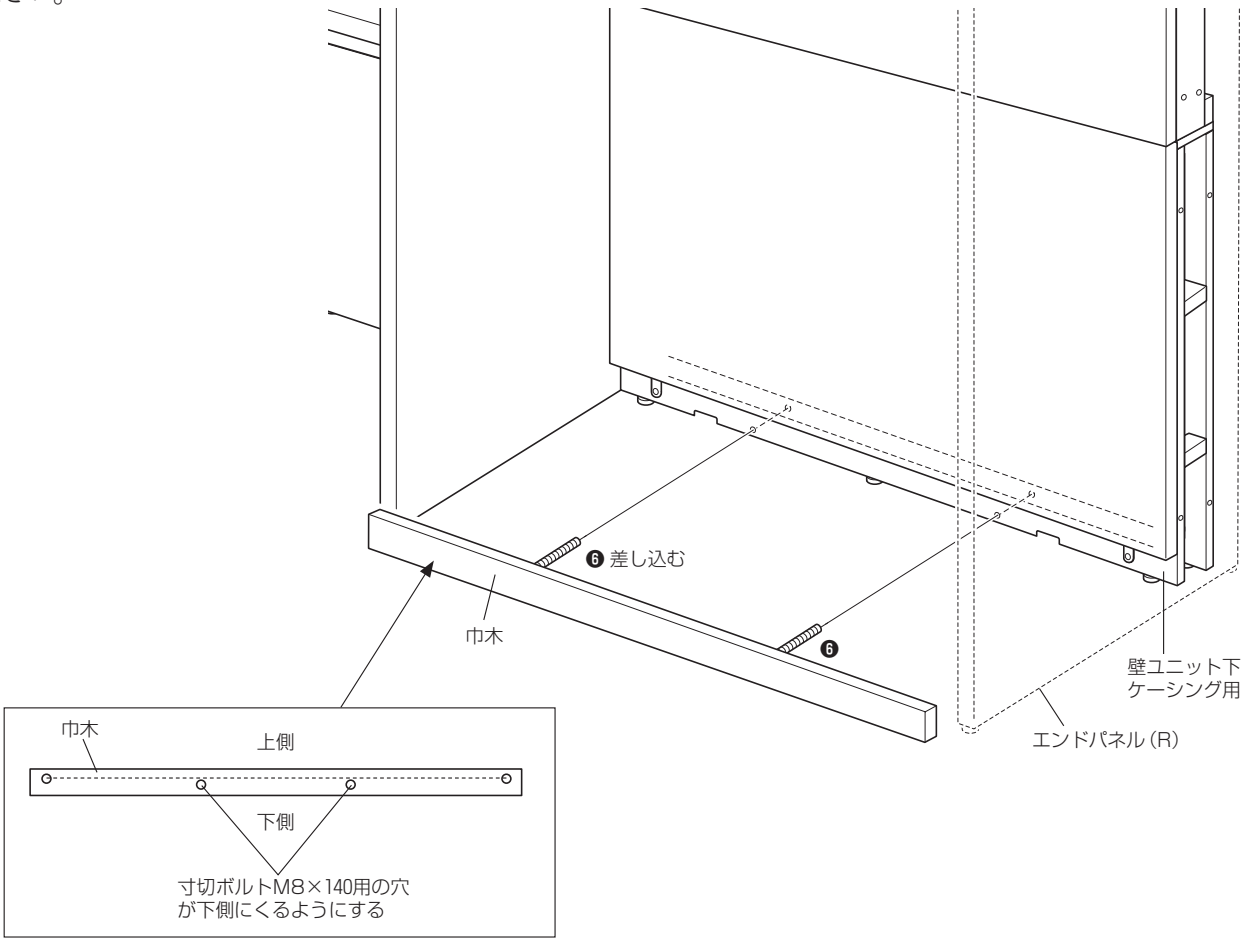
4.巾木にボルトをねじ込んでください。



5.「4」でボルトをねじ込んで巾木を、図のように壁ユニット下ケーシング用に差し込んでください。

〈ご注意〉

巾木には上下があります。間違わないようにご注意ください。

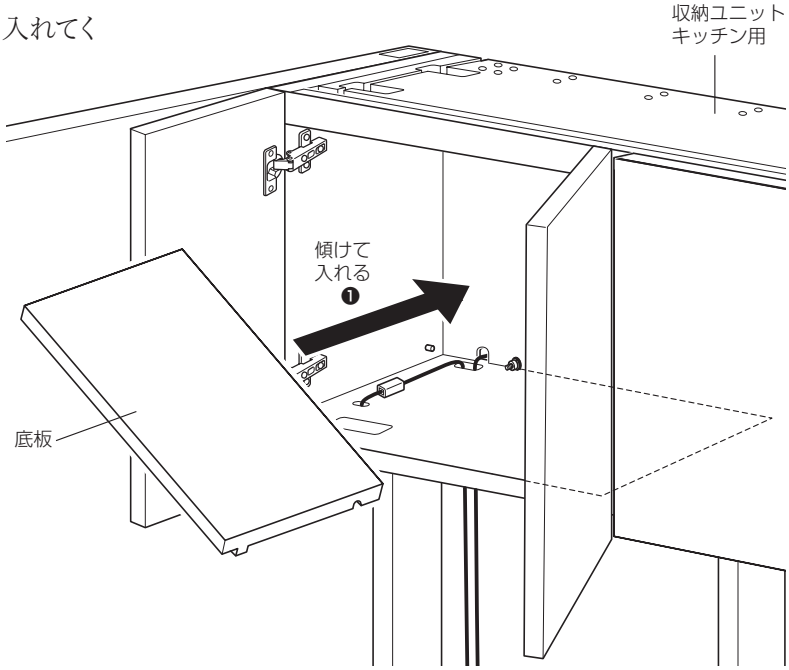


ストレージユニットへの取り付け

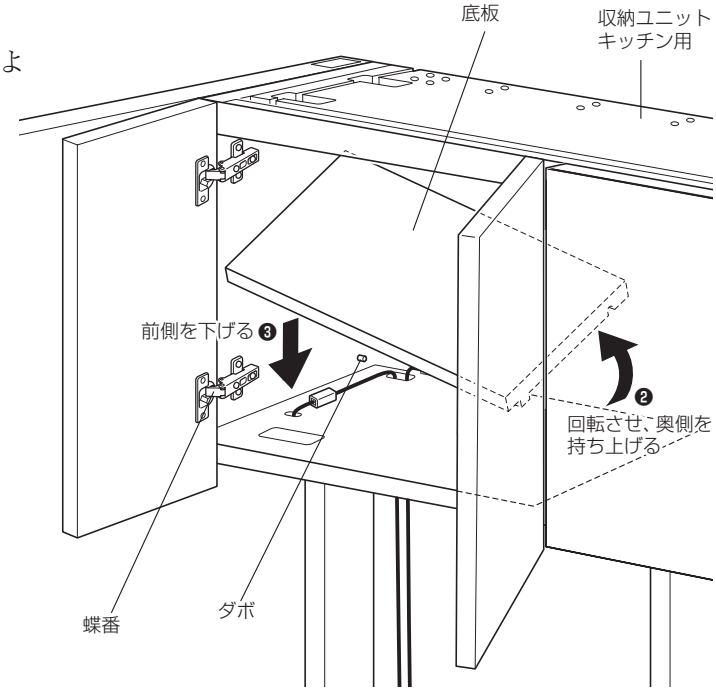
45ページ「ケーシングユニットへの取り付け」と同じ要領で幕板を取り付けてください。

9.底板（収納ユニット）の取り付け

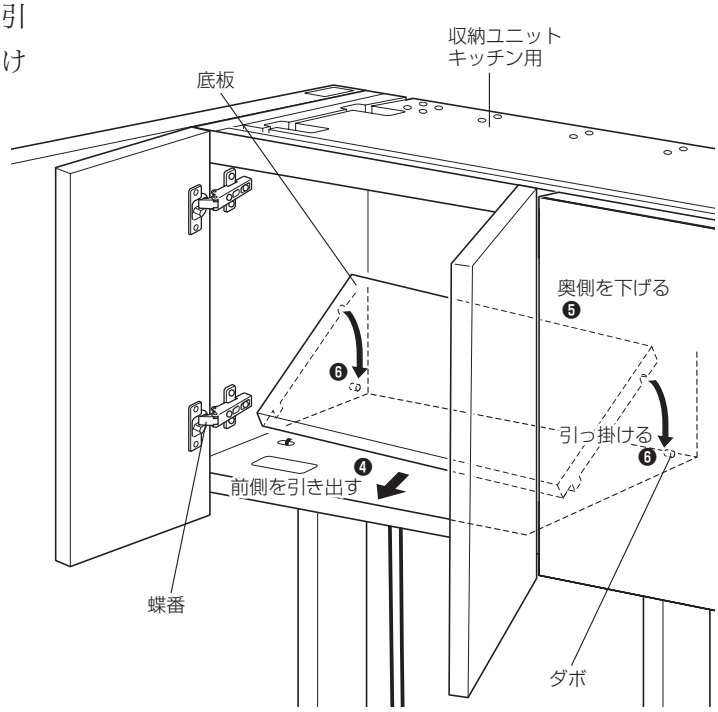
1.図のように、収納ユニットに底板を傾けて入れてください。



2.ユニット内で底板を回転させ、奥側を持ちあげてください。
※このとき、底板が蝶番とダボに引っ掛からないようにご注意ください。

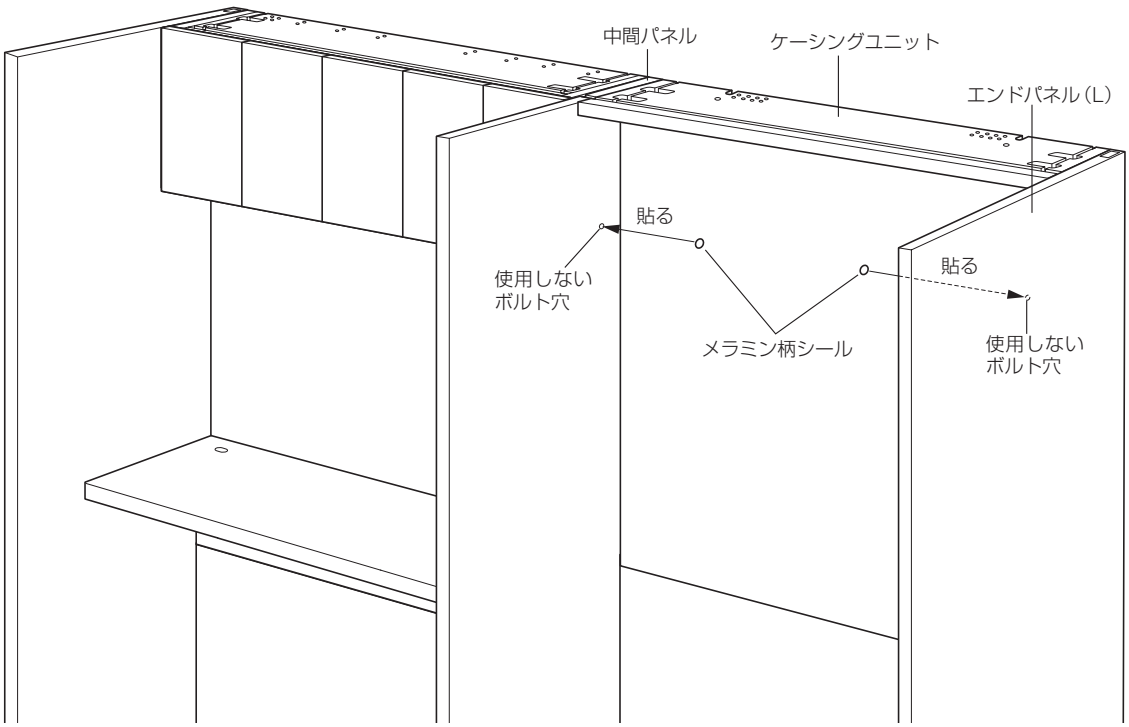


3.底板の前側が蝶番の下側にくるように手前に引き出し、奥側を下げてダボ受けにダボを引っ掛けてください。



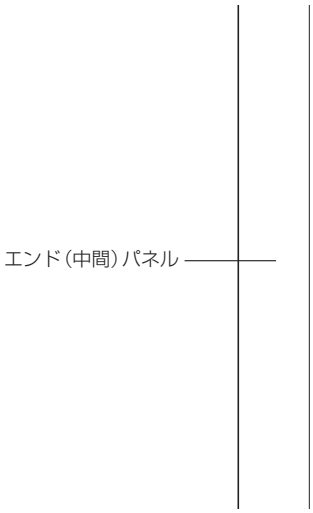
10.メラミン柄シールの貼り付け（ケーシングユニットのみ）

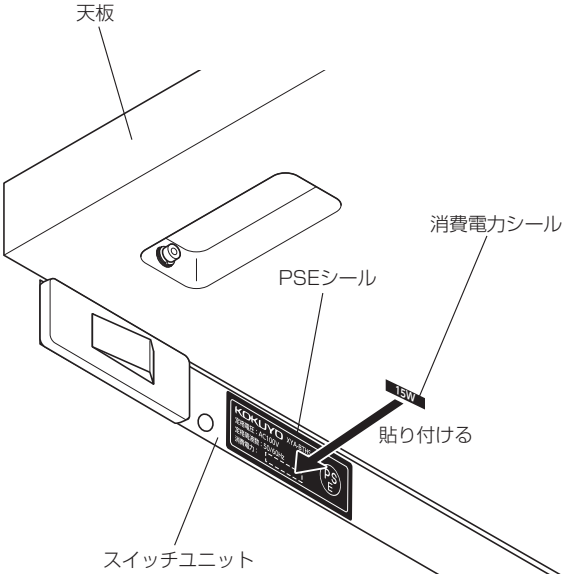
ケーシングユニットの中間パネル、エンドパネルの使用しないボルト穴に、図のようにメラミン柄シールを貼ってください。



11.消費電力シールの貼り付け

下記の表を参照し、レイアウト図面に記載されているレイアウト品番に対応するワット数を記載した消費電力シールを、PSEシールに貼り付けてください。





●消費電力一覧表

	レイアウト品番			
【壁面タイプ】エンドパネル取付スイッチ	H010B	H020B	H030B	H070B
	H060A	H040B	H031B	H071B
	H061A	H051B	H050B	H080B
	H090A	H070A	H060B	H081B
	H091A	H071A	H061B	H090B
	H101B	H080A	H100A	H091B
	H111B	H081A	H110A	H100B
	H140A	H120A	H141B	H110B
	H190A	H121B	H150A	H120B
	H200A	H130A	H160A	H130B
	H201A	H131B	H171B	H150B
	H221B	H140B	H190B	H160B
		H151B	H200B	H170B
		H161B	H201B	H180B
		H170A	H220A	H200B
		H180A		H201B
		H181B		H220B
		H191B		
		H210A		
		H211A		
貼付シール	A（15W）	B（26W）	C（41W）	D(63W)

	レイアウト品番			
【自立タイプ（スポットライトなし）】エンドパネル取付スイッチ	J010B	J020B	J030B	J070B
	J060A	J040B	J031B	J071B
	J061A	J051B	J050B	J080B
	J090A	J070A	J060B	J081B
	J091A	J071A	J061B	J090B
	J101B	J080A	J100A	J091B
	J111B	J081A	J110A	J100B
	J140A	J120A	J141B	J110B
	J190A	J121B	J150A	J120B
	J200A	J130A	J160A	J130B
	J201A	J131B	J171B	J150B
	J221B	J140B	J190B	J160B
		J151B	J200B	J170B
		J161B	J201B	J180B
		J170A	J220A	J200B
		J180A		J201B
		J181B		J220B
		J191B		
		J210A		
		J211A		
貼付シール	A（15W）	B（26W）	C（41W）	D(63W)

	レイアウト品番			
【壁面タイプ】中間パネル取付スイッチ	H100B	H040B	H051B	H101B
	H110B	H50B	H101A	H111B
	H141A	H120B	H111A	H121B
	H191A	H121A	H140B	H131B
		H130B	H151A	H151B
		H131A	H161A	H161B
		H141B	H170B	H171B
		H150B	H191B	H181B
		H160B	H221A	H221B
		H171A		
		H180B		
		H181A		
		H190B		
		H220B		
貼付シール	A（15W）	B（26W）	C（41W）	D(63W)

	レイアウト品番			
【自立タイプ（スポットライトなし）】中間パネル取付スイッチ	J100B	J040B	J051B	J101B
	J110B	J50B	J101A	J111B
	J141A	J120B	J111A	J121B
	J191A	J121A	J140B	J131B
		J130B	J151A	J151B
		J131A	J161A	J161B
		J141B	J170B	J171B
		J150B	J191B	J181B
		J160B	J221A	J221B
		J171A		
		J180B		
		J181A		
		J190B		
		J220B		
貼付シール	A（15W）	B（26W）	C（41W）	D(63W)

	レイアウト品番				
【自立タイプ（スポットライトあり）】エンドパネル取付スイッチ	J010C	J010D	J030C	J020D	J030D
	J101C	J020C	J031C	J040D	J031D
	J111C	J040C	J070C	J051D	J050D
	J221C	J050C	J071C	J060D	J070D
		J051C	J140D	J061D	J071D
		J060C	J141C	J080C	J080D
		J061C	J171C	J081C	J081D
		J101D	J200C	J090C	J090D
		J111D	J201C	J091C	J091D
		J121C		J120C	J100C
		J131C		J121D	J100D
		J140C		J130C	J110C
		J151C		J131D	J110D
		J161C		J141D	J120D
		J181C		J151D	J131D
		J191C		J161D	J150C
		J221D		J170C	J150D
				J180C	J160C
				J181D	J160D
				J190C	J170D
				J191D	J171D
				J200D	J180D
				J201D	J190D
				J210C	J210D
				J211C	J211D
					J220C
					J220D
貼付シール	A (15W)	B (26W)	C (41W)	D(63W)	E(97W)

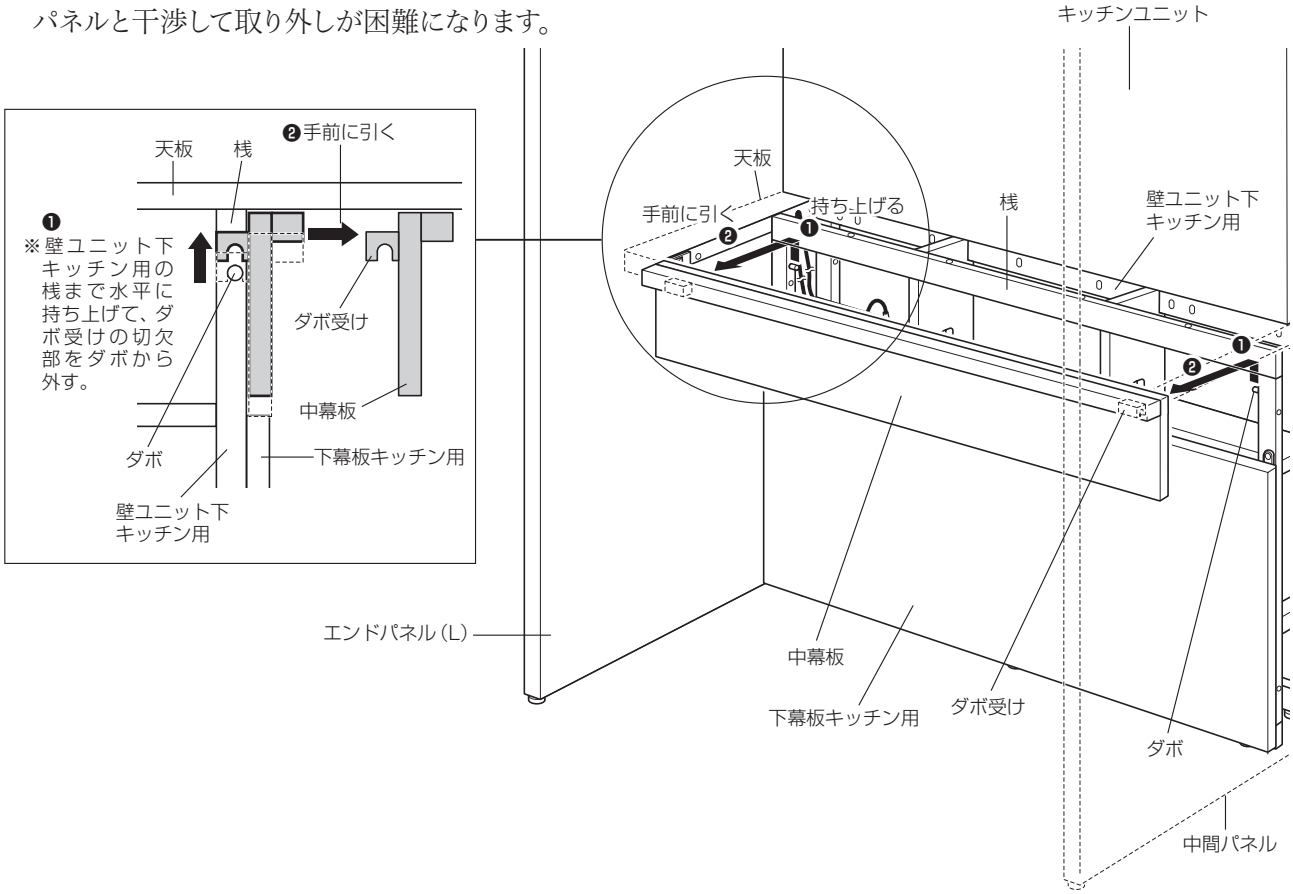
	レイアウト品番				
【自立タイプ（スポットライトあり）】中間パネル取付スイッチ	J100C	J040C	J051C	J040D	J051D
	J110C	J050C	J140C	J050D	J101C
	J220C	J100D	J141D	J120D	J101D
		J110D	J170C	J121C	J111C
		J120C		J130D	J111D
		J130C		J131C	J121D
		J141C		J140D	J131D
		J150C		J150D	J151C
		J160C		J160D	J151D
		J180C		J171C	J161C
		J190C		J180D	J161D
		J220D		J181C	J170D
				J191C	J171D
					J181D
					J190D
					J191D
					J221C
					J221D
貼付シール	A (15W)	B (26W)	C (41W)	D(63W)	E(97W)

5.電気機器の配線（キッチンユニットのみ）

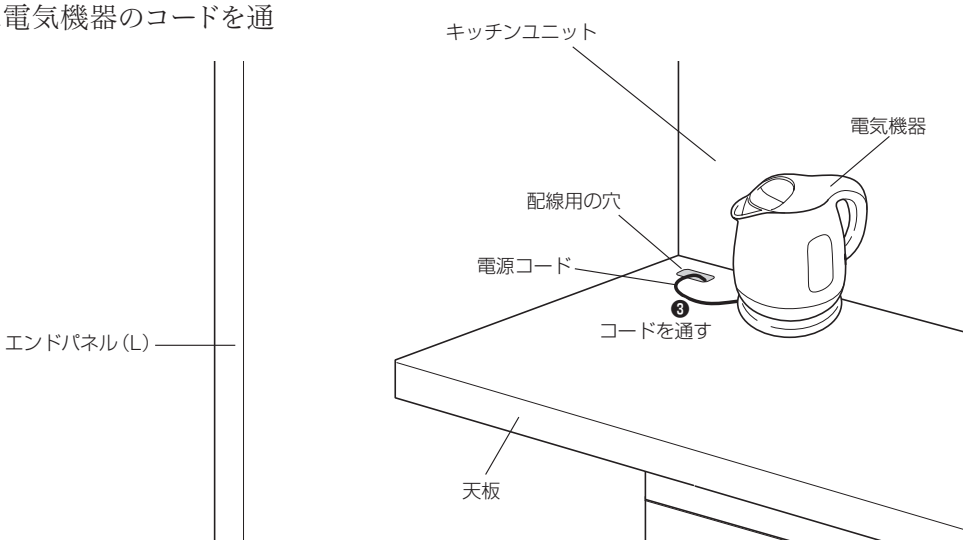
キッチンユニットの天板に電気機器を設置して使用する際は、以下のように配線してください。

1.キッチンユニットの中幕板を図のように外してください。

※このとき、中幕板の取っ手の両端をつかみ、中幕板のダボ受けの上側が壁ユニット下キッチン用の桟に当たる位置まで水平に持ち上げてから手前に引いてください。水平に持ち上げない場合、パネルと干渉して取り外しが困難になります。



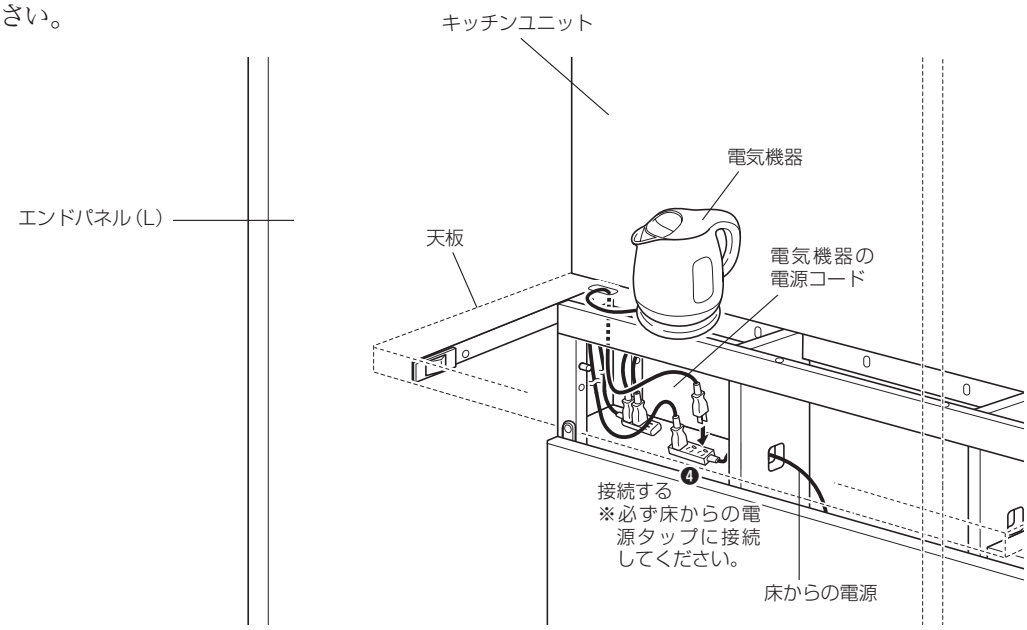
2.天板にある配線用の穴に電気機器のコードを通してください。



3.「2」で配線した電気機器の電源コードを、壁ユニット下キッチン用に設置されている床からの電源タップと接続してください。

〈ご注意〉

このとき使用する電源タップは、必ず床からの立ち上げ電源をご使用ください。

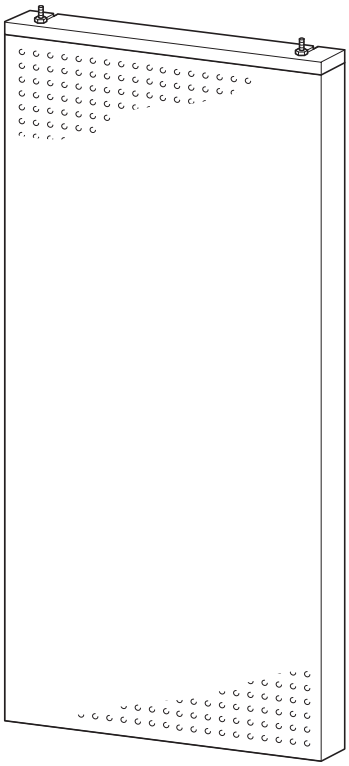


4.「1」の逆手順で中幕板をキッチンユニットに取り付けてください。

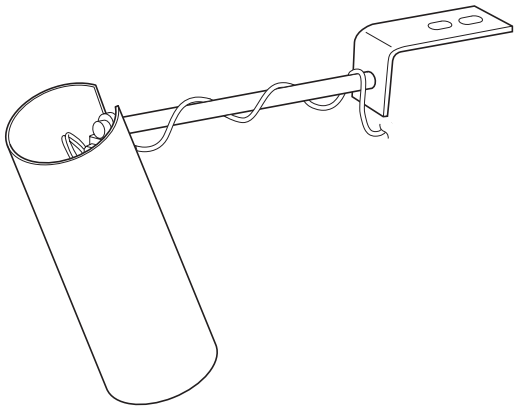
6.オプション類の取り付け

オプション類の取り付けおよび配線は、それぞれのオプションに付属している取扱説明書を参照してください。

パンチングボード

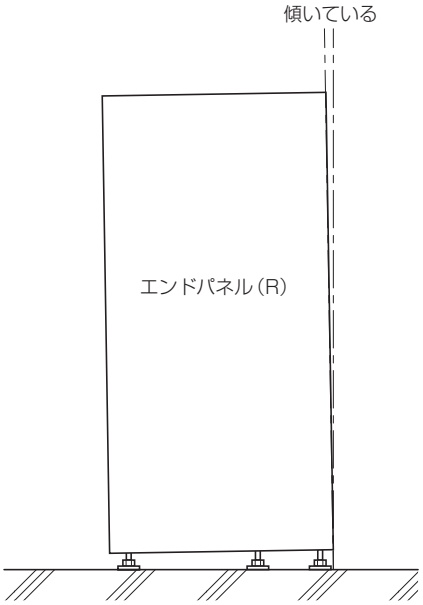


スポットライト



7.組立後の確認

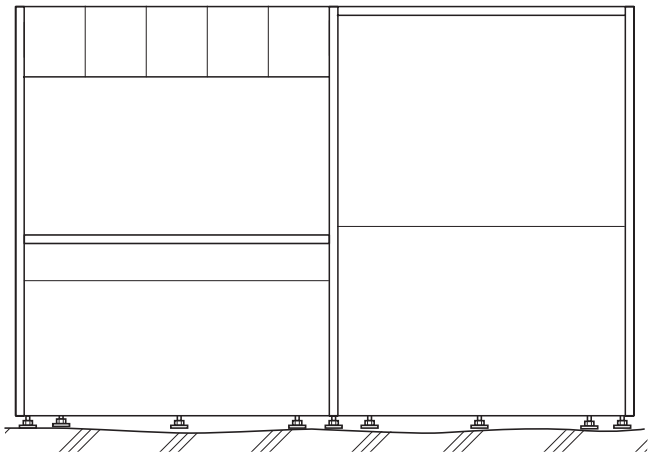
組み立てが完了しましたら、以下の状態になっているか確認し、なっていない場合はそれぞれの処置をしてください。



1. レベル調節

ユニット全体のレベルが合っていることを確認してください。
図のようにユニットが傾いていると、安定が悪くなって転倒しやすくなり、事故の原因になります。

2. アジャスターの浮き



アジャスターが浮いている（接地していない）箇所がないことを確認してください。
浮いているアジャスターがあると、パネルやユニットの安定が悪くなって転倒しやすくなり、事故などの原因になります。

〈処置のしかた〉
アジャスターを調節して接地させます。

3. 汚れ・傷・破損

製品に汚れや傷・破損がないか確認してください。

〈処置のしかた〉
万一、著しく汚れたもの、傷や破損を発見した場合は、お買い上げの販売店へ連絡してください。

4. 取扱説明書（2ページ参照）

目立つ場所へ置いてください。

〈取扱説明書がないときは〉
万一、取扱説明書を紛失した場合や梱包内に入っていない場合は、お買い上げの販売店へ連絡してください。

8.組み替え・移動について

1. 組み替え・移動時のご注意

- 設定位置の変更などで製品を移動させるときは、必ずオプション類を外し、各ユニットの連結を外してそれぞれ単体にして行ってください。(「2.連結を外す手順」参照)
- 組み替えや移動時に連結を外す場合、必ず「2.連結を外す手順」の手順を守ってください。違う手順で行うと、作業中に製品が転倒・落下などし、事故の原因になります。
- すべての部材は持ち上げて移動してください。引きずって移動させると、床を傷付けるだけでなく、アジャスターなど製品の破損の原因になります。

2. 連結を外す手順

レイアウト例のように、ユニットは幕板から順に外し、ユニット本体を最後に残すようにしてください。
※各部品の取り外しかたは、それぞれの組み立てページを参照して、逆手順で行ってください。
※不用になる部品は、後日の組み替え時に備えて大切に保存してください。